

報道関係者 各位

令和7年8月29日

【照会先】

保険局 調査課

課長

江郷 和彦 (内線3291)

医療費解析専門官

玉置 真悟 (内線3375)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2579

「令和6年度 調剤医療費（電算処理分）の動向」を公表します**～調剤医療費（電算処理分）の年度集計結果～**

厚生労働省では、毎月、調剤医療費の動向及び薬剤の使用状況等を迅速に把握するため、電算処理分のレセプトを集計した「調剤医療費（電算処理分）の動向」を公表しています。

このたび、令和6年度の集計結果がまとまりましたので公表します。

本調査は調剤レセプトデータを集約することで、調剤医療費の動向及び薬剤の使用状況等を迅速に明らかにし、医療保険行政のための基礎資料を得ることを目的としたものです。

【調査結果のポイント】

- 令和6年度の調剤医療費（電算処理分に限る。以下同様。）は8兆4,008億円（伸び率+1.6%）であり、処方箋1枚当たり調剤医療費は9,387円（伸び率+0.3%）であった。

その内訳は、技術料が2兆3,251億円（伸び率+3.5%）、薬剤料が6兆592億円（+0.9%）、特定保険医療材料料が165億円（伸び率+1.5%）であり、薬剤料のうち、後発医薬品が1兆1,908億円（伸び率+2.6%）であった。【表1、表2】

- 処方箋1枚当たりの調剤医療費を年齢階級別にみると、年齢とともに高くなり、最も高い80歳以上85歳未満では10,926円と、0歳以上5歳未満の3,632円の約3.0倍であった。【表3】

- 後発医薬品割合は、令和6年度末の数量ベース（新指標）で90.6（伸び幅+5.4%）、数量ベース（旧指標）で62.3%（伸び幅+2.0%）、薬剤料ベースで21.8%（伸び幅+2.1%）であり、後発医薬品調剤率が83.8%（伸び幅+2.5%）であった。【表4】

- 内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料の伸び率は▲1.7%となっており、この伸び率を「処方せん1枚当たり薬剤種類数の伸び率」、「1種類当たり投薬日数の伸び率」、「1種類1日当たり薬剤料の伸び率」に分解すると、各々+0.8%、+1.1%、▲3.5%であった。【表5】

- 令和6年度の調剤医療費を処方箋発行元医療機関別にみると、医科では病院が3兆4,761億円（+1.9%）、診療所が4兆8,934億円（+1.4%）であり、令和6年度末の後発医薬品割合は、数量ベース（新指標）で、病院が90.5%（伸び幅+5.2%）、診療所が90.7%（伸び幅+5.4%）であった。また、制度別でみた場合、最も高かったのは公費の94.3%（伸び幅+3.5%）、最も低かったのが国保組合で89.5%（伸び幅+5.8%）であった。【表14、表15】
- 令和6年度末の後発医薬品割合を、数量ベース（新指標）の算出対象となる医薬品について、薬効大分類別にみると、薬効大分類別の構成割合が最も大きい循環器官用薬は93.1%、次いで大きい中枢神経系用薬は87.7%であった。【表16】

「令和6年度 調剤医療費（電算処理分）の動向」は、厚生労働省のホームページにも掲載しています。

ホームページアドレス (<https://www.mhlw.go.jp/bunya/iryouhoken/database/>)

【調査概要】

- | | |
|------|--|
| 調査方法 | 「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づく行政記録情報である「匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベース（NDB）」から調剤報酬明細書情報の提供を受け、集計・分析を行う。 |
| 調査対象 | 「匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベース（NDB）」から提供された令和6年度の調剤報酬明細書情報 合計約7.5億件分 |

調剤医療費(電算処理分)の動向の概要 ～令和6年度版～

1. 調剤医療費等の全数と電算処理分の比較

令和6年度の調剤医療費(電算処理分に限る。以下同様。)は8兆4,008億円(対前年度同期比(伸び率という。以下同じ)+1.6%)で、処方箋1枚当たり調剤医療費は9,372円(+0.3%)であった。

なお、電算処理割合は、平成21年度以降、医療費ベース、処方箋枚数ベースともに99%に達しており、処方箋1枚当たり調剤医療費について、調剤レセプト全体と電算処理分を比較すると、その差は0.1%程度となっている。

表1 調剤医療費総額、処方箋枚数及び処方箋1枚当たり調剤医療費

		実数						対前年度比(%)				
		令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
全数	調剤医療費(億円)	77,464	75,447	77,515	78,821	83,077	84,347	▲ 2.6	2.7	1.7	5.4	1.5
	処方箋枚数(万枚)	84,284	76,497	80,205	83,762	88,759	89,859	▲ 9.2	4.8	4.4	6.0	1.2
	1枚当たり調剤医療費(円)	9,191	9,863	9,665	9,410	9,360	9,387	7.3	▲ 2.0	▲ 2.6	▲ 0.5	0.3
電算 処理 分	調剤医療費(億円)	77,025	74,987	77,059	78,332	82,678	84,008	▲ 2.6	2.8	1.7	5.5	1.6
	電算化率(%)	99.4	99.4	99.4	99.4	99.5	99.6	—	—	—	—	—
	処方箋枚数(万枚)	83,869	76,135	79,870	83,401	88,489	89,634	▲ 9.2	4.9	4.4	6.1	1.3
	電算化率(%)	99.5	99.5	99.6	99.6	99.7	99.7	—	—	—	—	—
	1枚当たり調剤医療費(円)	9,184	9,849	9,648	9,392	9,343	9,372	7.2	▲ 2.0	▲ 2.7	▲ 0.5	0.3
	電算処理分／全数	0.999	0.999	0.998	0.998	0.998	0.998	—	—	—	—	—

注1) 「調剤医療費」とは、調剤報酬明細書に記録された「点数」に10を乗じたものである。

注2) 「処方箋枚数」とは、調剤報酬明細書に記録される処方箋の「受付回数」を合計したものである。

注3) 「全数」とは、医療保険及び公費負担医療で支給の対象となる医療費(患者負担分を含む。)のうち、審査支払機関による審査分(再審査分等調整前)を集計対象としたものである。

注4) 「電算処理分」とは、「全数」のうち、レセプト電算処理システムにより処理された明細書(いわゆる「電子レセプト」)を集計対象としたものである。次表以降、特に注意書きがない場合、「電算処理分」の集計値である。

2. 調剤医療費の内訳

調剤医療費の内訳は、技術料が2兆3,251億円（伸び率+3.5%）、薬剤料が6兆592億円（+0.9%）で、特定保険医療材料料が165億円（+1.5%）であった。

処方箋1枚当たり調剤医療費は9,372円（伸び率+0.3%）で、その内訳は、技術料が2,594円（+2.1%）、薬剤料が6,760円（▲0.4%）で、特定保険医療材料料が18円（+0.2%）であった。

構成割合は技術料が27.7%、薬剤料が72.1%、特定保険医療材料料が0.2%であった。

表2-1 調剤医療費の内訳（総額）

	実数(億円)						対前年度比(%)					
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
調剤医療費	77,025	74,987	77,059	78,332	82,678	84,008	▲ 2.6	2.8	1.7	5.5	1.6	
技術料	19,771	18,779	20,103	21,264	22,474	23,251	▲ 5.0	7.1	5.8	5.7	3.5	
調剤技術料	15,773	15,046	16,136	10,772	11,554	12,249	▲ 4.6	7.2	-	7.3	6.0	
調剤基本料	5,666	5,536	6,202	6,553	7,024	7,678	▲ 2.3	12.0	-	7.2	9.3	
薬剤調製料	8,649	8,101	8,456	3,656	3,919	3,979	▲ 6.3	4.4	-	7.2	1.5	
加算料	1,458	1,409	1,478	562	610	591	▲ 3.3	4.9	-	8.6	▲ 3.1	
薬学管理料	3,998	3,733	3,967	10,492	10,921	11,002	▲ 6.6	6.3	-	4.1	0.7	
薬剤料	57,114	56,058	56,800	56,908	60,041	60,592	▲ 1.8	1.3	0.2	5.5	0.9	
内服薬	46,021	44,878	45,267	44,988	47,245	46,966	▲ 2.5	0.9	▲ 0.6	5.0	▲ 0.6	
屯服薬他	344	326	327	330	339	347	▲ 5.4	0.4	1.0	2.6	2.5	
注射薬	3,551	3,964	4,488	4,925	5,586	6,644	11.6	13.2	9.7	13.4	18.9	
外用薬	7,198	6,891	6,717	6,665	6,872	6,635	▲ 4.3	▲ 2.5	▲ 0.8	3.1	▲ 3.4	
(再掲)後発医薬品	10,959	11,337	11,391	11,256	11,611	11,908	3.4	0.5	▲ 1.2	3.2	2.6	
特定保険医療材料料	140	150	156	161	162	165	7.2	3.9	2.8	1.2	1.5	

注1) 「調剤基本料」には、地域支援体制加算(基準調剤加算)、連携強化加算、後発医薬品調剤体制加算、夜間・休日等加算、時間外等の加算(調剤基本料に係る部分)、及び在宅患者調剤加算を含めている。

注2) 令和3年度以前の「薬剤調製料」は「調剤料」を、「加算料」は「調剤料」の加算料をそれぞれ集計したものである。

注3) 「内服薬」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「内服」である薬剤をいう。

注4) 「屯服薬他」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「屯服」「内滴」「浸煎」「湯」である薬剤をいう。

注5) 令和4年度診療報酬改定において調剤技術料の一部について薬学管理料への再編が行われたため、令和3年以前との単純な比較はできない。また、令和4年度の技術料内訳の伸び率は表示していない。

表2-2 処方箋1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合

	実数(円)						対前年度比(%)					
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
調剤医療費	9,184	9,849	9,648	9,392	9,343	9,372	7.2	▲ 2.0	▲ 2.7	▲ 0.5	0.3	
技術料	2,357	2,467	2,517	2,550	2,540	2,594	4.6	2.0	1.3	▲ 0.4	2.1	
構成割合(%)	25.7	25.0	26.1	27.1	27.2	27.7	-	-	-	-	-	
調剤技術料	1,881	1,976	2,020	1,292	1,306	1,367	5.1	2.2	-	1.1	4.7	
調剤基本料	676	727	777	786	794	857	7.6	6.8	-	1.0	7.9	
薬剤調製料	1,031	1,064	1,059	438	443	444	3.2	▲ 0.5	-	1.0	0.2	
加算料	174	185	185	67	69	66	6.5	▲ 0.0	-	2.3	▲ 4.4	
薬学管理料	477	490	497	1,258	1,234	1,227	2.8	1.3	-	▲ 1.9	▲ 0.5	
薬剤料	6,810	7,363	7,112	6,823	6,785	6,760	8.1	▲ 3.4	▲ 4.1	▲ 0.6	▲ 0.4	
構成割合(%)	74.1	74.8	73.7	72.6	72.6	72.1	-	-	-	-	-	
内服薬	5,487	5,894	5,668	5,394	5,339	5,240	7.4	▲ 3.8	▲ 4.8	▲ 1.0	▲ 1.9	
屯服薬他	41	43	41	40	38	39	4.2	▲ 4.3	▲ 3.3	▲ 3.3	1.2	
注射薬	423	521	562	590	631	741	23.0	7.9	5.1	6.9	17.4	
外用薬	858	905	841	799	777	740	5.5	▲ 7.1	▲ 5.0	▲ 2.8	▲ 4.7	
(再掲)後発医薬品	1,307	1,489	1,426	1,350	1,312	1,328	14.0	▲ 4.2	▲ 5.4	▲ 2.8	1.3	
特定保険医療材料料	17	20	20	19	18	18	18.1	▲ 1.0	▲ 1.6	▲ 4.6	0.2	
構成割合(%)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	-	-	-	-	-	

注1) 令和3年度以前の「薬剤調製料」は「調剤料」を、「加算料」は「調剤料」の加算料をそれぞれ集計したものである。

注2) 令和4年度診療報酬改定において調剤技術料の一部について薬学管理料への再編が行われたため、令和3年以前との単純な比較はできない。また、令和4年度の技術料内訳の伸び率は表示していない。

3. 年齢階級別の状況

処方箋1枚当たり調剤医療費を年齢階級別にみると、年齢とともに高くなり、最も高い80歳以上85歳未満では10,926円と、0歳以上5歳未満の3,632円の約3.0倍となっていた。

表3 年齢階級別処方箋1枚当たり調剤医療費

	実数(円)						対前年度比(%)				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
総数	9,184	9,849	9,648	9,392	9,343	9,372	7.2	▲ 2.0	▲ 2.7	▲ 0.5	0.3
0歳以上5歳未満	3,281	3,623	3,503	3,414	3,470	3,632	10.5	▲ 3.3	▲ 2.5	1.6	4.7
5歳以上10歳未満	4,752	5,547	5,400	5,135	4,848	5,044	16.7	▲ 2.7	▲ 4.9	▲ 5.6	4.0
10歳以上15歳未満	6,393	7,484	7,379	7,173	6,906	6,984	17.1	▲ 1.4	▲ 2.8	▲ 3.7	1.1
15歳以上20歳未満	6,665	7,505	7,585	7,413	7,594	7,864	12.6	1.1	▲ 2.3	2.4	3.5
20歳以上25歳未満	6,534	7,336	7,379	7,269	7,372	7,381	12.3	0.6	▲ 1.5	1.4	0.1
25歳以上30歳未満	6,710	7,496	7,489	7,335	7,432	7,478	11.7	▲ 0.1	▲ 2.1	1.3	0.6
30歳以上35歳未満	7,054	7,878	7,775	7,551	7,577	7,616	11.7	▲ 1.3	▲ 2.9	0.3	0.5
35歳以上40歳未満	7,681	8,535	8,456	8,214	8,199	8,235	11.1	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 0.2	0.4
40歳以上45歳未満	8,511	9,288	9,198	8,971	9,024	9,000	9.1	▲ 1.0	▲ 2.5	0.6	▲ 0.3
45歳以上50歳未満	9,211	9,888	9,798	9,636	9,760	9,714	7.3	▲ 0.9	▲ 1.6	1.3	▲ 0.5
50歳以上55歳未満	9,476	10,109	10,054	9,933	10,097	10,063	6.7	▲ 0.5	▲ 1.2	1.7	▲ 0.3
55歳以上60歳未満	9,763	10,308	10,193	10,064	10,201	10,173	5.6	▲ 1.1	▲ 1.3	1.4	▲ 0.3
60歳以上65歳未満	10,022	10,505	10,343	10,205	10,301	10,210	4.8	▲ 1.5	▲ 1.3	0.9	▲ 0.9
65歳以上70歳未満	10,311	10,733	10,565	10,420	10,501	10,383	4.1	▲ 1.6	▲ 1.4	0.8	▲ 1.1
70歳以上75歳未満	10,623	11,024	10,896	10,692	10,772	10,701	3.8	▲ 1.2	▲ 1.9	0.7	▲ 0.7
75歳以上80歳未満	10,955	11,312	11,163	10,854	10,945	10,900	3.3	▲ 1.3	▲ 2.8	0.8	▲ 0.4
80歳以上85歳未満	11,211	11,448	11,262	10,922	10,964	10,926	2.1	▲ 1.6	▲ 3.0	0.4	▲ 0.4
85歳以上90歳未満	11,179	11,262	11,048	10,771	10,774	10,729	0.7	▲ 1.9	▲ 2.5	0.0	▲ 0.4
90歳以上95歳未満	10,483	10,459	10,242	10,114	10,116	10,111	▲ 0.2	▲ 2.1	▲ 1.2	0.0	▲ 0.0
95歳以上100歳未満	9,060	9,051	8,988	9,022	9,056	9,117	▲ 0.1	▲ 0.7	0.4	0.4	0.7
100歳以上	7,295	7,332	7,386	7,566	7,689	7,799	0.5	0.7	2.4	1.6	1.4

4. 後発医薬品割合の推移及び後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

令和6年度末において、後発医薬品割合は、数量ベース(新指標)で90.6%(対前年同期差(伸び幅という。以下同じ) +5.4%)、数量ベース(旧指標)で62.3%(+2.0%)、薬剤料ベースで21.8%(+2.1%)であり、後発医薬品調剤率は83.8%(+2.5%)であった。

年度毎の平均でみると、令和6年度の後発医薬品割合は、数量ベースのうち新指標では88.4%(+3.6%)、旧指標では60.4%(+0.3%)、薬剤料ベースでは19.7%(+0.3%)であり、後発医薬品調剤率は81.7%(+0.8%)であった。

後発医薬品割合の階級別に保険薬局数の構成割合をみると、数量ベース(新指標)で後発医薬品割合が80%以上の薬局数は令和5年度3月で82.4%であったところ、令和6年度3月では94.6%(+12.2%)となっており、うち90%以上の薬局数は令和5年度3月で34.1%であったところ、令和6年度3月では67.7%(+33.6%)となっていた。

表4-1 令和6年度における後発医薬品割合

(単位: %)

(単位:%)														
	令和 4年度	令和 5年度	令和6年度											
	3月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
数量ベース(新指標)	83.7	85.3	85.7	85.8	86.0	86.2	86.4	86.6	90.1	90.6	90.8	90.5	90.6	90.6
数量ベース(旧指標)	60.0	60.2	58.4	58.3	58.3	58.5	58.6	58.8	62.0	62.3	62.4	62.1	62.2	62.3
薬剤料ベース	20.8	19.7	19.2	18.9	18.8	18.3	18.2	18.7	20.1	20.4	20.1	20.3	21.0	21.8
後発医薬品調剤率	80.3	81.3	79.8	79.7	79.2	79.4	79.8	80.0	82.7	83.5	84.1	83.8	83.7	83.8

表4-2 年度毎にみた後発医薬品割合

(単位: %)

(単位:%)													
	実数							対前年度差					
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
数量ベース(新指標)	75.9	79.1	81.4	82.0	83.2	84.8	88.4	3.2	2.3	0.6	1.2	1.6	3.6
数量ベース(旧指標)	52.6	55.0	57.6	59.1	58.9	60.1	60.4	2.4	2.6	1.5	▲ 0.2	1.1	0.3
薬剤料ベース	18.7	19.2	20.2	20.1	19.8	19.3	19.7	0.5	1.0	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.4	0.3
後発医薬品調剤率	73.0	75.2	76.7	78.2	79.5	80.9	81.7	2.2	1.5	1.5	1.3	1.4	0.8

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 「新指標」は、〔後発医薬品の数量〕/〔(後発医薬品のある先発医薬品の数量)+(後発医薬品の数量)〕で算出している。その際、新たに後発医薬品が販売される先発医薬品は、平成26年度より、薬価収載の翌月以降、医療課長通知*に基づき算出式の分母に算入することとしている。

そのため、算出式の分母となる医薬品数量が一時に増え、新指標による後発医薬品割合が低くなることもある。

*厚生労働省ホームページ「薬価基準収載品目リスト及び後発医薬品に関する情報について」中の「5. その他(各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報)」を参照。

注3) 「後発医薬品調剤率」とは、全処方箋受付回数に対する後発医薬品を調剤した処方箋受付回数の割合をいう。

注4) 旧指標とは、平成24年度までの後発医薬品割合(数量ベース)の算出方法をいう。

注5) 旧指標による算出では、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤を除外している。

表4-3 後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

(単位: %)

		令和5年度		令和6年度											
		令和4年度	令和5年度												
		3月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
割	総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	10%未満	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	10%以上 20%未満	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0
	20%以上 30%未満	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	30%以上 40%未満	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	40%以上 50%未満	0.9	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	50%以上 60%未満	1.2	0.7	0.7	0.6	0.5	0.5	0.5	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	55%以上 60%未満	2.0	1.4	1.2	1.1	1.1	1.0	1.0	0.9	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	60%以上 65%未満	2.7	2.1	2.0	1.9	1.8	1.7	1.6	1.4	0.5	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3
	65%以上 70%未満	3.5	2.9	2.7	2.7	2.5	2.5	2.3	2.2	0.9	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
	70%以上 75%未満	4.3	3.9	3.9	3.7	3.8	3.5	3.6	3.3	1.7	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3
	75%以上 80%未満	6.3	5.4	5.1	5.1	5.0	5.0	4.9	4.8	3.1	2.7	2.5	2.6	2.5	2.4
	80%以上 85%未満	19.1	15.7	14.5	14.6	14.4	13.8	13.8	13.4	6.8	6.0	5.9	6.1	6.0	5.9
	85%以上 90%未満	32.6	32.5	32.0	31.8	31.7	31.4	31.2	30.9	23.1	20.6	19.9	21.4	21.0	21.0
	90%以上 95%未満	23.5	29.6	31.1	31.5	31.9	33.0	33.2	34.2	47.2	48.2	48.4	48.9	49.2	49.2
	95%以上	3.1	4.5	5.8	5.9	6.1	6.5	6.9	7.4	15.8	19.1	20.2	17.8	18.3	18.5
合															
	50%未満	1.7	1.2	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4
	80%以上	78.4	82.4	83.3	83.7	84.2	84.8	85.2	85.9	92.9	93.9	94.4	94.2	94.5	94.6
	80%以上 85%未満	19.1	15.7	14.5	14.6	14.4	13.8	13.8	13.4	6.8	6.0	5.9	6.1	6.0	5.9
	85%以上 90%未満	32.6	32.5	32.0	31.8	31.7	31.4	31.2	30.9	23.1	20.6	19.9	21.4	21.0	21.0
				</											

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 新指標は、〔後発医薬品の数量〕/〔(後発医薬品のある先発医薬品の数量)+(後発医薬品の数量)〕で算出している。

5. 内服薬 処方箋1枚当たり薬剤料の3要素分解

内服薬の処方箋1枚当たり薬剤料5,243円を、処方箋1枚当たり薬剤種類数、1種類当たり投薬日数、1種類1日当たり薬剤料に分解すると、各々2.81、27.3日、68円となっていた。

また、内服薬の処方箋1枚当たり薬剤料の伸び率▲1.7%を、処方箋1枚当たり薬剤種類数の伸び率、1種類当たり投薬日数の伸び率、1種類1日当たり薬剤料の伸び率に分解すると、各々0.8%、1.1%、▲3.5%となっていた。

表5 内服薬 処方箋1枚当たり薬剤料の3要素分解

	実数						対前年度比(%)				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
内服薬 処方箋1枚当たり薬剤料(円)	5,478	5,886	5,666	5,389	5,334	5,243	7.4	▲ 3.7	▲ 4.9	▲ 1.0	▲ 1.7
処方箋1枚当たり薬剤種類数	2.79	2.76	2.76	2.76	2.79	2.81	▲ 1.0	▲ 0.1	0.0	1.0	0.8
1種類当たり投薬日数(日)	25.0	28.2	28.1	27.9	27.0	27.3	12.7	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 3.4	1.1
1種類1日当たり薬剤料(円)	79	76	73	70	71	68	▲ 3.7	▲ 3.2	▲ 4.5	1.4	▲ 3.5

注1) 「薬剤料」とは、調剤報酬明細書の「処方」欄に記録された用量、「調剤数量」欄に記録された調剤数量及び薬価から、個別の薬剤ごとに算出した薬剤料をいう。

注2) 「処方箋1枚当たり薬剤種類数」については、調剤報酬明細書の「処方」欄の所定単位ごと、調剤月日ごとに、剤形・薬効分類・一般名の一致する薬剤を同一種類として数えた延種類数(薬剤延種類数)の合計値(内服薬のみ)を、処方箋受付回数の合計値(内服薬が含まれない処方箋受付回も含む。)で除して算出している。

注3) 「1種類当たり投薬日数」については、調剤報酬明細書の「処方」欄の所定単位ごと、調剤月日ごと、剤形・薬効分類・一般名の一致する薬剤ごとの調剤数量の合計値(内服薬のみ)を、薬剤延種類数の合計値(内服薬のみ)で除して算出している。

注4) 「1種類1日当たり薬剤料」については、調剤報酬明細書の「処方」欄に記録された用量、「調剤数量」欄に記録された調剤数量及び薬価から、個別の薬剤ごとに算出した薬剤料の合計値(内服薬のみ)を、「処方」欄の所定単位ごと、調剤月日ごと、剤形・薬効分類・一般名の一致する薬剤ごとの調剤数量の合計値(内服薬のみ)で除して算出している。

6-1. 薬効分類別の状況(1)(内服薬薬剤料総額)

内服薬の薬剤料(総額)を薬効大分類別にみると、その他の代謝性医薬品が8,970億円と最も高く、次いで循環器官用薬が6,545億円となっている。伸び率は、漢方製剤が+23.5%と最も高く、化学療法剤が▲23.2%と最も低い。

後発医薬品については、循環器官用薬が3,013億円と最も高く、次いで中枢神経系用薬が1,751億円となっている。伸び率は、呼吸器官用薬が+20.3%と最も高く、抗生物質製剤が▲68.9%と最も低い。

表6-1 内服薬 薬効分類別 薬剤料

	総額(億円)						対前年度比(%)			
				後発医薬品(億円)(再掲)					後発医薬品(再掲)	
	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 5年度	令和 6年度
内服薬 総数	44,947	47,199	46,996	9,547	9,865	9,999	5.0	▲ 0.4	3.3	1.4
11 中枢神経系用薬	6,511	6,448	6,349	1,723	1,709	1,751	▲ 1.0	▲ 1.5	▲ 0.8	2.4
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	352	320	281	176	172	179	▲ 9.1	▲ 12.2	▲ 2.1	3.8
114 解熱鎮痛消炎剤	592	574	590	291	290	330	▲ 3.1	2.8	▲ 0.2	13.5
116 抗パーキンソン剤	672	668	570	58	52	85	▲ 0.6	▲ 14.6	▲ 11.4	63.6
117 精神神経用剤	2,207	2,133	2,076	503	550	552	▲ 3.3	▲ 2.7	9.4	0.3
119 その他中枢神経系用薬	1,937	1,995	2,059	528	470	431	3.0	3.2	▲ 11.0	▲ 8.2
21 循環器官用薬	7,166	6,806	6,545	2,843	2,984	3,013	▲ 5.0	▲ 3.8	5.0	1.0
212 不整脈用剤	261	248	229	152	154	154	▲ 5.0	▲ 7.7	1.4	0.0
214 血圧降下剤	2,411	1,895	1,455	1,002	1,037	1,022	▲ 21.4	▲ 23.2	3.5	▲ 1.5
217 血管拡張剤	633	596	579	489	480	500	▲ 5.8	▲ 2.8	▲ 1.9	4.2
218 高脂血症用剤	1,650	1,539	1,383	869	866	878	▲ 6.7	▲ 10.2	▲ 0.3	1.3
22 呼吸器官用薬	319	376	442	195	224	269	18.0	17.5	14.6	20.3
23 消化器官用薬	4,144	3,936	3,916	1,023	1,170	1,172	▲ 5.0	▲ 0.5	14.4	0.1
232 消化性潰瘍用剤	2,364	2,094	2,012	511	656	635	▲ 11.4	▲ 3.9	28.4	▲ 3.3
239 その他の消化器官用薬	650	650	629	127	122	123	▲ 0.1	▲ 3.1	▲ 4.4	1.2
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	1,036	1,211	1,349	241	261	278	16.9	11.4	8.2	6.4
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	1,040	1,048	1,048	243	222	215	0.8	▲ 0.0	▲ 8.5	▲ 3.3
31 ビタミン剤	586	555	521	359	346	344	▲ 5.2	▲ 6.1	▲ 3.7	▲ 0.5
32 滋養強壮薬	598	662	705	42	39	32	10.7	6.5	▲ 8.1	▲ 17.8
325 蛋白アミノ酸製剤	501	565	607	13	11	0	12.6	7.4	▲ 15.6	▲ 99.8
33 血液・体液用薬	3,459	3,515	3,529	607	578	649	1.6	0.4	▲ 4.8	12.4
39 その他の代謝性医薬品	8,237	8,746	8,970	872	901	857	6.2	2.6	3.3	▲ 4.8
396 糖尿病用剤	4,262	4,562	4,762	234	227	150	7.0	4.4	▲ 2.8	▲ 33.8
399 他に分類されない代謝性医薬品	3,395	3,706	3,795	478	483	492	9.2	2.4	1.1	1.8
42 腫瘍用薬	5,775	6,146	6,240	290	268	280	6.4	1.5	▲ 7.6	4.5
422 代謝拮抗剤	152	131	115	80	73	69	▲ 13.3	▲ 12.1	▲ 9.4	▲ 5.8
429 その他の腫瘍用薬	5,597	5,992	6,104	195	181	197	7.1	1.9	▲ 7.3	8.8
44 アレルギー用薬	1,859	1,891	1,905	788	805	886	1.7	0.7	2.2	10.1
52 漢方製剤	1,462	1,541	1,904	-	-	-	5.5	23.5	-	-
61 抗生物質製剤	399	489	568	105	125	39	22.4	16.2	19.7	▲ 68.9
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	177	235	259	34	43	7	32.4	10.4	25.0	▲ 84.1
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	82	107	138	50	61	20	31.0	29.1	23.3	▲ 67.6
62 化学療法剤	1,901	3,483	2,676	138	155	147	83.2	▲ 23.2	11.9	▲ 4.8
624 合成抗菌剤	116	161	181	37	41	49	39.0	12.4	11.6	19.7
625 抗ウイルス剤	1,525	3,036	2,189	60	75	73	99.1	▲ 27.9	25.0	▲ 3.4

注1) 表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

注2) 「-」は0を意味する。

6-2. 薬効分類別の状況(2)(内服薬 処方箋1枚当たり薬剤料)

内服薬の処方箋1枚当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、その他の代謝性医薬品が1,001円と最も高く、次いで循環器官用薬が730円となっている。伸び率は、漢方製剤が+22.0%と最も高く、化学療法剤が▲24.2%と最も低い。

表6-2 内服薬 薬効分類別処方箋1枚当たり薬剤料

		実数(円)						対前年度比(%)					
		令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
内服薬 総数		5,478	5,886	5,666	5,389	5,334	5,243	7.4	▲ 3.7	▲ 4.9	▲ 1.0	▲ 1.7	
11	中枢神経系用薬	954	985	874	781	729	708	3.3	▲ 11.3	▲ 10.6	▲ 6.7	▲ 2.8	
112	催眠鎮静剤、抗不安剤	56	60	51	42	36	31	7.1	▲ 15.7	▲ 17.2	▲ 14.3	▲ 13.4	
114	解熱鎮痛消炎剤	113	95	79	71	65	66	▲ 15.7	▲ 16.6	▲ 10.4	▲ 8.6	1.5	
116	抗パーキンソン剤	80	88	85	81	75	64	9.9	▲ 3.8	▲ 5.2	▲ 6.3	▲ 15.7	
117	精神神経用剤	298	326	300	265	241	232	9.3	▲ 7.9	▲ 11.8	▲ 8.9	▲ 3.9	
119	その他中枢神経系用薬	303	297	243	232	225	230	▲ 2.1	▲ 18.1	▲ 4.5	▲ 2.9	1.9	
21	循環器官用薬	986	1,023	948	859	769	730	3.8	▲ 7.3	▲ 9.4	▲ 10.5	▲ 5.1	
212	不整脈用剤	38	38	35	31	28	26	1.5	▲ 8.0	▲ 10.8	▲ 10.4	▲ 8.9	
214	血圧降下剤	360	377	339	289	214	162	4.6	▲ 10.0	▲ 14.7	▲ 25.9	▲ 24.2	
217	血管拡張剤	103	103	90	76	67	65	0.6	▲ 13.3	▲ 15.2	▲ 11.2	▲ 4.1	
218	高脂血症用剤	270	269	238	198	174	154	▲ 0.2	▲ 11.5	▲ 17.0	▲ 12.1	▲ 11.3	
22	呼吸器官用薬	47	35	35	38	43	49	▲ 24.9	▲ 1.1	9.1	11.2	16.0	
23	消化器官用薬	491	557	544	497	445	437	13.4	▲ 2.3	▲ 8.7	▲ 10.5	▲ 1.8	
232	消化性潰瘍用剤	309	342	326	283	237	224	10.7	▲ 4.7	▲ 13.0	▲ 16.5	▲ 5.1	
239	その他の消化器官用薬	74	83	83	78	73	70	12.2	▲ 1.0	▲ 5.6	▲ 5.8	▲ 4.4	
24	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	98	106	109	124	137	150	7.7	3.4	13.8	10.2	9.9	
25	泌尿生殖器官および肛門用薬	150	156	138	125	118	117	4.3	▲ 11.8	▲ 9.6	▲ 5.0	▲ 1.3	
31	ビタミン剤	121	112	88	70	63	58	▲ 7.9	▲ 21.3	▲ 20.0	▲ 10.7	▲ 7.3	
32	滋養強壮薬	63	73	73	72	75	79	15.7	0.2	▲ 1.4	4.3	5.2	
325	蛋白アミノ酸製剤	52	61	61	60	64	68	16.0	▲ 0.1	▲ 1.0	6.2	6.1	
33	血液・体液用薬	421	440	430	415	397	394	4.5	▲ 2.3	▲ 3.6	▲ 4.2	▲ 0.9	
39	その他の代謝性医薬品	887	1,013	1,018	988	988	1,001	14.2	0.5	▲ 3.0	0.1	1.3	
396	糖尿病用剤	442	510	510	511	516	531	15.4	▲ 0.1	0.2	0.9	3.1	
399	他に分類されない代謝性医薬品	352	404	410	407	419	423	14.8	1.6	▲ 0.8	2.9	1.1	
42	腫瘍用薬	508	614	654	692	695	696	20.9	6.4	5.9	0.3	0.2	
422	代謝拮抗剤	29	26	22	18	15	13	▲ 9.6	▲ 16.0	▲ 18.0	▲ 18.3	▲ 13.3	
429	その他の腫瘍用薬	475	584	627	671	677	681	23.0	7.5	7.0	0.9	0.6	
44	アレルギー用薬	257	258	233	223	214	213	0.1	▲ 9.5	▲ 4.5	▲ 4.1	▲ 0.6	
52	漢方製剤	149	169	174	175	174	212	13.6	3.2	0.5	▲ 0.6	22.0	
61	抗生物質製剤	66	53	50	48	55	63	▲ 20.2	▲ 6.3	▲ 3.7	15.4	14.7	
613	グラム陽性・陰性菌に作用するもの	30	23	21	21	27	29	▲ 24.0	▲ 5.0	▲ 0.7	24.8	9.0	
614	グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	21	14	11	10	12	15	▲ 35.5	▲ 15.5	▲ 14.7	23.5	27.4	
62	化学療法剤	226	208	191	228	394	299	▲ 8.1	▲ 7.8	19.1	72.7	▲ 24.2	
624	合成抗菌剤	26	16	15	14	18	20	▲ 38.4	▲ 8.1	▲ 5.8	31.0	11.0	
625	抗ウイルス剤	171	161	145	183	343	244	▲ 6.2	▲ 9.7	26.2	87.6	▲ 28.8	

注)表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

7. 薬効分類別の状況(3)(内服薬 処方箋1枚当たり薬剤種類数)

内服薬の処方箋1枚当たり薬剤種類数を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が0.62と最も多く、次いで中枢神経系用薬が0.44となっている。伸び率は、抗生物質剤が+7.1%で最も高く、化学療法剤が▲1.0%で最も低い。

表7 内服薬 薬効分類別処方箋1枚当たり薬剤種類数

	実数						対前年度比(%)				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
内服薬 総数	2.79	2.76	2.76	2.76	2.79	2.81	▲ 1.0	▲ 0.1	0.0	1.0	0.8
11 中枢神経系用薬	0.45	0.47	0.47	0.46	0.44	0.44	4.9	▲ 1.1	▲ 2.0	▲ 3.4	▲ 0.1
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	0.11	0.12	0.11	0.11	0.10	0.09	7.6	▲ 5.7	▲ 6.9	▲ 8.9	▲ 3.9
114 解熱鎮痛消炎剤	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	▲ 3.8	2.2	1.3	1.5	▲ 0.3
116 抗パーキンソン剤	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	6.8	▲ 4.0	▲ 5.8	▲ 11.9	▲ 2.7
117 精神神経用剤	0.12	0.13	0.13	0.13	0.12	0.12	10.1	▲ 1.5	▲ 3.1	▲ 5.5	0.3
119 その他中枢神経系用薬	0.06	0.07	0.07	0.07	0.07	0.08	14.3	5.5	3.5	0.5	5.0
21 循環器官用薬	0.61	0.67	0.67	0.65	0.62	0.62	9.8	▲ 0.5	▲ 2.6	▲ 4.8	▲ 0.2
212 不整脈用剤	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	12.6	1.4	▲ 0.4	▲ 2.3	2.6
214 血圧降下剤	0.20	0.22	0.21	0.20	0.19	0.18	8.3	▲ 1.9	▲ 4.7	▲ 7.3	▲ 3.6
217 血管拡張剤	0.14	0.16	0.15	0.15	0.14	0.14	9.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 5.8	▲ 1.4
218 高脂血症用剤	0.15	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	11.9	1.7	▲ 0.9	▲ 3.3	1.7
22 呼吸器官用薬	0.24	0.13	0.15	0.18	0.24	0.25	▲ 44.5	13.8	21.7	30.6	5.3
23 消化器官用薬	0.44	0.45	0.44	0.43	0.42	0.41	2.5	▲ 1.2	▲ 3.1	▲ 3.4	▲ 0.9
232 消化性潰瘍用剤	0.22	0.23	0.22	0.22	0.20	0.20	4.5	▲ 2.6	▲ 3.6	▲ 5.6	▲ 2.0
239 その他の消化器官用薬	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.03	1.8	0.2	▲ 3.6	▲ 3.0	0.3
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.06	5.5	1.7	2.8	0.6	2.9
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	0.04	0.05	0.05	0.05	0.04	0.04	9.9	0.3	▲ 1.0	▲ 2.8	1.7
31 ビタミン剤	0.10	0.11	0.10	0.10	0.09	0.09	7.9	▲ 5.2	▲ 3.0	▲ 4.2	0.7
32 滋養強壮薬	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	11.1	1.9	▲ 0.6	▲ 3.0	0.2
325 蛋白アミノ酸製剤	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	16.5	2.0	▲ 0.3	▲ 2.5	1.6
33 血液・体液用薬	0.14	0.14	0.13	0.14	0.14	0.14	▲ 4.5	▲ 1.9	1.0	5.6	▲ 0.9
39 その他の代謝性医薬品	0.23	0.25	0.25	0.24	0.24	0.24	9.6	0.3	▲ 1.8	▲ 3.8	0.8
396 糖尿病用剤	0.12	0.13	0.14	0.13	0.13	0.13	10.6	0.5	▲ 1.4	▲ 3.2	1.5
399 他に分類されない代謝性医薬品	0.05	0.06	0.06	0.06	0.05	0.05	6.3	0.4	▲ 2.1	▲ 4.3	0.2
42 腫瘍用薬	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	12.5	0.5	1.6	▲ 1.8	2.8
422 代謝拮抗剤	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8.0	▲ 2.1	▲ 4.4	▲ 6.1	▲ 1.3
429 その他の腫瘍用薬	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	13.9	1.5	3.4	▲ 0.5	3.8
44 アレルギー用薬	0.20	0.19	0.19	0.20	0.21	0.22	▲ 8.3	0.4	6.5	7.6	3.3
52 漢方製剤	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	1.3	2.0	2.5	1.3	0.2
61 抗生物質製剤	0.09	0.06	0.06	0.06	0.07	0.08	▲ 29.4	▲ 3.2	▲ 2.2	24.2	7.1
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	▲ 27.6	▲ 2.3	▲ 2.5	22.6	▲ 3.3
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	▲ 39.8	▲ 5.4	▲ 0.8	35.0	24.2
62 化学療法剤	0.03	0.03	0.02	0.03	0.04	0.04	▲ 25.8	▲ 1.8	9.7	49.0	▲ 1.0
624 合成抗菌剤	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	▲ 33.8	▲ 3.4	0.7	30.5	19.2
625 抗ウイルス剤	0.01	0.00	0.00	0.01	0.02	0.01	▲ 36.6	▲ 2.5	48.8	136.7	▲ 22.2

注) 表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

8. 薬効分類別の状況(4)(内服薬1種類当たり投薬日数)

内服薬の1種類当たり投薬日数を薬効大分類別にみると、最も長いのは腫瘍用薬の42.4日であり、最も短いのは抗生物質製剤の8.0日である。伸び率は、化学療法剤が+4.0%で最も高く、抗生物質製剤が▲0.4%で最も低い。

表8 内服薬薬効分類別1種類当たり投薬日数

	実数(日)						対前年度比(%)				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
内服薬 総数	25.0	28.2	28.1	27.9	27.0	27.3	12.7	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 3.4	1.1
11 中枢神経系用薬	23.1	24.6	24.7	24.9	24.7	25.0	6.6	0.4	0.7	▲ 0.5	1.2
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	24.5	24.9	25.1	25.3	25.6	25.8	2.0	0.6	1.0	0.9	0.8
114 解熱鎮痛消炎剤	17.2	19.7	19.7	19.6	18.9	19.2	14.2	▲ 0.0	▲ 0.3	▲ 3.7	1.9
116 抗パーキンソン剤	29.0	29.9	29.9	30.4	31.0	31.2	3.4	▲ 0.1	1.5	1.9	0.8
117 精神神経用剤	24.6	25.3	25.4	25.8	26.1	26.4	2.7	0.5	1.4	1.2	1.0
119 その他中枢神経系用薬	25.9	26.6	26.8	27.2	27.5	27.9	3.0	0.4	1.5	1.3	1.4
21 循環器官用薬	33.7	35.1	35.2	35.7	36.2	36.8	4.2	0.3	1.4	1.5	1.6
212 不整脈用剤	34.2	35.5	35.4	35.9	36.3	36.7	3.9	▲ 0.2	1.2	1.2	1.2
214 血圧降下剤	34.7	36.3	36.4	36.9	37.4	38.1	4.3	0.3	1.4	1.5	1.7
217 血管拡張剤	33.7	35.1	35.3	35.7	36.3	36.9	4.3	0.4	1.4	1.5	1.7
218 高脂血症用剤	35.8	37.4	37.5	38.1	38.6	39.3	4.5	0.4	1.5	1.5	1.7
22 呼吸器官用薬	9.1	12.7	11.6	10.7	9.2	9.2	39.6	▲ 8.1	▲ 8.5	▲ 13.3	0.1
23 消化器官用薬	24.9	27.2	27.1	27.2	26.9	27.2	9.1	▲ 0.4	0.7	▲ 1.2	1.1
232 消化性潰瘍用剤	26.7	28.4	28.5	28.7	28.7	29.0	6.6	0.2	0.8	0.0	1.1
239 その他の消化器官用薬	23.6	26.1	25.9	26.1	25.9	26.3	10.7	▲ 0.7	0.8	▲ 0.9	1.4
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	29.2	32.1	32.3	32.8	33.0	33.7	10.2	0.5	1.5	0.7	2.3
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	34.1	35.8	36.0	36.5	37.1	37.7	4.9	0.5	1.6	1.6	1.6
31 ビタミン剤	29.3	30.6	30.8	31.4	32.0	32.6	4.5	0.6	2.1	1.7	1.9
32 滋養強壮薬	27.0	27.6	27.7	27.9	28.0	28.2	2.2	0.1	0.7	0.6	0.6
325 蛋白アミノ酸製剤	20.5	20.7	20.4	20.4	20.4	20.4	0.9	▲ 1.3	▲ 0.2	▲ 0.0	0.1
33 血液・体液用薬	27.7	31.5	30.9	29.7	27.1	27.0	13.6	▲ 1.6	▲ 4.0	▲ 8.9	▲ 0.0
39 その他の代謝性医薬品	30.8	32.3	32.4	33.0	33.6	34.2	4.7	0.4	1.8	1.7	1.8
396 糖尿病用剤	35.1	36.6	36.6	37.1	37.5	38.1	4.2	0.0	1.3	1.3	1.5
399 他に分類されない代謝性医薬品	17.0	18.0	18.3	19.1	19.7	20.3	5.8	2.0	4.3	3.3	2.8
42 腫瘍用薬	42.0	43.4	43.0	42.5	42.5	42.4	3.4	▲ 0.9	▲ 1.1	▲ 0.1	▲ 0.0
422 代謝拮抗剤	20.4	21.0	20.9	21.1	21.4	21.6	2.8	▲ 0.7	0.9	1.3	1.1
429 その他の腫瘍用薬	48.8	50.1	49.4	48.2	47.7	47.4	2.7	▲ 1.5	▲ 2.4	▲ 1.0	▲ 0.7
44 アレルギー用薬	19.7	24.0	23.7	23.8	22.5	23.2	22.0	▲ 1.1	0.2	▲ 5.5	3.5
52 漢方製剤	22.0	24.9	25.2	25.0	23.8	24.2	13.2	1.2	▲ 1.1	▲ 4.5	1.4
61 抗生物質製剤	7.2	8.6	8.6	8.6	8.0	8.0	19.1	0.1	0.4	▲ 6.7	▲ 0.4
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	5.0	5.1	5.1	5.2	5.2	5.3	1.5	0.3	1.7	1.2	0.5
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	9.4	12.9	13.0	12.8	11.0	10.1	37.6	0.6	▲ 1.1	▲ 14.2	▲ 8.3
62 化学療法剤	11.7	15.4	15.6	14.6	10.9	11.4	32.2	0.9	▲ 6.4	▲ 25.0	4.0
624 合成抗菌剤	5.6	6.0	6.0	6.1	6.0	5.9	6.6	0.5	1.5	▲ 2.0	▲ 0.2
625 抗ウイルス剤	12.3	19.3	19.6	14.4	7.8	9.1	56.2	1.5	▲ 26.2	▲ 45.8	16.1

注)表示していない項目(薬効)がある。

9. 薬効分類別の状況(5)(内服薬1種類1日当たり薬剤料)

内服薬の1種類1日当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、最も高いのは腫瘍用薬の2,216円であり、最も低いのはビタミン薬の19円であった。

伸び率は、漢方製剤が+20.1%で最も高く、化学療法剤が▲26.3%で最も低い。

表9 内服薬薬効分類別1種類1日当たり薬剤料

	実数(円)						対前年度比(%)				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
内服薬 総数	79	76	73	70	71	68	▲ 3.7	▲ 3.2	▲ 4.5	1.4	▲ 3.5
11 中枢神経系用薬	92	85	76	69	67	64	▲ 7.7	▲ 10.6	▲ 9.5	▲ 2.9	▲ 3.9
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	21	20	18	16	15	13	▲ 2.5	▲ 11.1	▲ 12.0	▲ 6.7	▲ 10.6
114 解熱鎮痛消炎剤	64	49	40	36	33	33	▲ 23.2	▲ 18.4	▲ 11.3	▲ 6.5	▲ 0.1
116 抗パーキンソン剤	183	182	182	181	188	162	▲ 0.4	0.2	▲ 0.8	4.2	▲ 14.0
117 精神神経用剤	101	98	91	82	78	74	▲ 3.4	▲ 7.0	▲ 10.2	▲ 4.8	▲ 5.2
119 その他中枢神経系用薬	197	164	127	115	110	105	▲ 16.9	▲ 22.7	▲ 9.1	▲ 4.7	▲ 4.3
21 循環器官用薬	48	43	40	37	34	32	▲ 9.3	▲ 7.1	▲ 8.3	▲ 7.3	▲ 6.4
212 不整脈用剤	32	28	25	22	20	18	▲ 13.3	▲ 9.2	▲ 11.5	▲ 9.3	▲ 12.3
214 血圧降下剤	51	48	44	38	30	23	▲ 7.5	▲ 8.5	▲ 11.7	▲ 21.2	▲ 22.7
217 血管拡張剤	21	19	16	14	13	13	▲ 11.7	▲ 12.5	▲ 13.5	▲ 7.1	▲ 4.3
218 高脂血症用剤	50	42	37	30	27	23	▲ 14.7	▲ 13.3	▲ 17.4	▲ 10.5	▲ 14.3
22 呼吸器官用薬	22	21	20	20	19	21	▲ 3.1	▲ 5.3	▲ 2.0	▲ 1.8	10.0
23 消化器官用薬	45	46	45	42	40	39	1.4	▲ 0.7	▲ 6.4	▲ 6.2	▲ 2.0
232 消化性潰瘍用剤	52	52	51	46	40	39	▲ 0.7	▲ 2.4	▲ 10.5	▲ 11.6	▲ 4.3
239 その他の消化器官用薬	88	87	87	84	83	78	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 2.8	▲ 2.0	▲ 6.0
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	65	60	61	66	72	75	▲ 7.4	1.2	9.1	8.7	4.5
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	105	95	84	75	72	69	▲ 9.5	▲ 12.4	▲ 10.1	▲ 3.7	▲ 4.5
31 ビタミン剤	42	34	28	23	21	19	▲ 18.3	▲ 17.5	▲ 19.2	▲ 8.4	▲ 9.6
32 滋養強壮薬	84	86	84	83	89	93	1.8	▲ 1.7	▲ 1.5	6.9	4.3
325 蛋白・アミノ酸製剤	413	408	404	402	438	457	▲ 1.3	▲ 0.8	▲ 0.5	9.0	4.3
33 血液・体液用薬	106	102	104	103	102	102	▲ 3.7	1.2	▲ 0.7	▲ 0.4	0.0
39 その他の代謝性医薬品	127	126	126	122	125	124	▲ 0.5	▲ 0.2	▲ 2.9	2.3	▲ 1.3
396 糖尿病用剤	103	104	103	103	106	106	0.1	▲ 0.6	0.3	2.9	0.1
399 他に分類されない代謝性医薬品	393	401	398	387	403	395	2.0	▲ 0.8	▲ 2.8	4.1	▲ 1.9
42 腫瘍用薬	1,897	1,973	2,109	2,223	2,272	2,216	4.0	6.9	5.4	2.2	▲ 2.4
422 代謝拮抗剤	1,015	827	714	607	521	453	▲ 18.5	▲ 13.7	▲ 15.0	▲ 14.1	▲ 13.1
429 その他の腫瘍用薬	2,001	2,103	2,262	2,396	2,453	2,393	5.1	7.5	6.0	2.4	▲ 2.5
44 アレルギー用薬	64	58	53	47	44	41	▲ 10.5	▲ 8.8	▲ 10.5	▲ 5.7	▲ 6.9
52 漢方製剤	79	78	78	77	80	96	▲ 0.9	▲ 0.1	▲ 0.8	2.7	20.1
61 抗生物質製剤	107	102	98	96	96	103	▲ 5.0	▲ 3.2	▲ 1.9	▲ 0.4	7.6
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	116	120	117	117	117	132	3.4	▲ 3.0	0.2	0.5	12.3
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	74	58	51	45	47	53	▲ 22.1	▲ 11.2	▲ 13.0	6.6	11.9
62 化学療法剤	569	532	496	575	889	655	▲ 6.4	▲ 6.9	16.0	54.6	▲ 26.3
624 合成抗菌剤	242	211	200	184	189	176	▲ 12.7	▲ 5.3	▲ 7.8	2.5	▲ 6.7
625 抗ウイルス剤	1,794	1,701	1,552	1,784	2,609	2,057	▲ 5.2	▲ 8.7	14.9	46.2	▲ 21.2

注)表示していない項目(薬効)がある。

10－1. 薬効分類別の状況(6)(内服薬 後発医薬品処方箋1枚当たり薬剤料)

後発医薬品の内服薬について、処方箋1枚当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が336円と最も高く、次いで中枢神経系用薬が195円となっている。伸び率は、呼吸器官用薬が＋18.7%で最も高く、抗生物質製剤が▲69.3%で最も低い。

表10-1 内服薬 薬効分類別処方箋1枚当たり後発医薬品薬剤料

	実数(円)						対前年度比(%)				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
内服薬 総数	1,142	1,288	1,218	1,145	1,115	1,116	12.7	▲ 5.4	▲ 6.0	▲ 2.6	0.1
11 中枢神経系用薬	145	194	213	207	193	195	33.7	9.7	▲ 3.0	▲ 6.5	1.1
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	19	21	22	21	19	20	9.7	5.2	▲ 3.0	▲ 7.7	2.5
114 解熱鎮痛消炎剤	24	36	37	35	33	37	48.1	1.7	▲ 5.0	▲ 6.0	12.1
116 抗パーキンソン剤	8	9	8	7	6	9	14.0	▲ 10.8	▲ 11.8	▲ 16.5	61.6
117 精神神経用剤	51	56	58	60	62	62	10.6	2.9	4.3	3.1	▲ 0.9
119 その他中枢神経系用薬	32	59	76	63	53	48	85.4	27.7	▲ 16.5	▲ 16.1	▲ 9.4
21 循環器官用薬	353	390	359	341	337	336	10.4	▲ 7.9	▲ 5.2	▲ 1.1	▲ 0.3
212 不整脈用剤	17	20	19	18	17	17	13.9	▲ 5.9	▲ 2.3	▲ 4.4	▲ 1.3
214 血圧降下剤	141	146	137	120	117	114	3.9	▲ 6.0	▲ 12.5	▲ 2.5	▲ 2.7
217 血管拡張剤	70	74	66	59	54	56	5.1	▲ 11.5	▲ 10.4	▲ 7.5	2.9
218 高脂血症用剤	97	116	105	104	98	98	18.7	▲ 8.9	▲ 1.2	▲ 6.0	0.0
22 呼吸器官用薬	26	21	21	23	25	30	▲ 17.1	0.9	9.0	8.0	18.7
23 消化器官用薬	153	165	150	123	132	131	7.9	▲ 9.3	▲ 18.3	7.8	▲ 1.2
232 消化性潰瘍用剤	95	98	86	61	74	71	3.3	▲ 12.1	▲ 29.1	21.0	▲ 4.5
239 その他の消化器官用薬	16	19	16	15	14	14	18.6	▲ 12.9	▲ 5.8	▲ 9.9	▲ 0.1
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	17	27	27	29	30	31	59.7	2.4	5.9	2.0	5.0
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	24	31	32	29	25	24	28.9	2.8	▲ 8.7	▲ 13.7	▲ 4.5
31 ビタミン剤	29	45	44	43	39	38	51.3	▲ 1.0	▲ 2.3	▲ 9.3	▲ 1.8
32 滋養強壮薬	5	6	5	5	4	4	7.6	▲ 5.1	▲ 5.5	▲ 13.4	▲ 18.9
325 蛋白・アミノ酸製剤	2	2	2	2	1	0	5.4	▲ 27.5	▲ 5.8	▲ 20.4	▲ 99.9
33 血液・体液用薬	89	91	82	73	65	72	1.6	▲ 10.0	▲ 11.0	▲ 10.3	11.0
39 その他の代謝性医薬品	97	110	102	105	102	96	13.3	▲ 6.6	2.2	▲ 2.7	▲ 6.0
396 糖尿病用剤	28	32	30	28	26	17	13.8	▲ 6.1	▲ 8.0	▲ 8.3	▲ 34.6
399 他に分類されない代謝性医薬品	56	65	61	57	55	55	15.3	▲ 7.2	▲ 5.3	▲ 4.7	0.5
42 腫瘍用薬	45	48	40	35	30	31	5.7	▲ 17.0	▲ 12.2	▲ 12.9	3.1
422 代謝拮抗剤	12	13	11	10	8	8	11.7	▲ 12.8	▲ 14.8	▲ 14.6	▲ 7.0
429 その他の腫瘍用薬	31	32	27	23	20	22	2.5	▲ 16.5	▲ 13.2	▲ 12.6	7.4
44 アレルギー用薬	100	113	100	94	91	99	13.5	▲ 12.1	▲ 5.1	▲ 3.6	8.7
52 漢方製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
61 抗生物質製剤	25	16	14	13	14	4	▲ 35.1	▲ 12.3	▲ 10.4	12.9	▲ 69.3
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	10	5	4	4	5	1	▲ 55.8	▲ 5.1	▲ 4.4	17.8	▲ 84.3
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	11	8	6	6	7	2	▲ 31.6	▲ 15.4	▲ 8.1	16.2	▲ 68.0
62 化学療法剤	25	22	18	17	17	16	▲ 14.1	▲ 15.6	▲ 9.1	5.5	▲ 6.0
624 合成抗菌剤	8	5	5	4	5	5	▲ 29.0	▲ 12.4	▲ 7.2	5.2	18.2
625 抗ウイルス剤	11	10	8	7	9	8	▲ 15.0	▲ 18.9	▲ 6.2	17.8	▲ 4.6

注)表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

10-2. 薬効分類別の状況(7)(内服薬後発医薬品割合(薬剤料ベース))

内服薬の薬剤料ベースでみた後発医薬品割合を薬効大分類別にみると、ビタミン剤の66.0%が最も高く、次いで呼吸器官用薬の60.9%となっている。対前年度差は、アレルギー用薬が+3.9%で最も高く、抗生物質製剤が▲18.8%で最も低い。

表10-2 内服薬後発医薬品割合(薬剤料ベース)

	実数(%)						対前年度差(%)				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
内服薬 総数	20.8	21.9	21.5	21.2	20.9	21.3	1.1	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.3	0.4
11 中枢神経系用薬	15.2	19.7	24.4	26.5	26.5	27.6	4.5	4.7	2.1	0.0	1.1
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	33.4	34.2	42.7	50.0	53.9	63.7	0.8	8.5	7.3	3.9	9.9
114 解熱鎮痛消炎剤	21.7	38.0	46.4	49.2	50.6	55.9	16.4	8.4	2.8	1.4	5.3
116 抗パーキンソン剤	9.7	10.1	9.3	8.7	7.8	14.9	0.4	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 0.9	7.1
117 精神神経用剤	17.0	17.2	19.3	22.8	25.8	26.6	0.2	2.0	3.5	3.0	0.8
119 その他中枢神経系用薬	10.6	20.0	31.2	27.2	23.6	21.0	9.4	11.2	▲ 3.9	▲ 3.7	▲ 2.6
21 循環器官用薬	35.9	38.2	37.9	39.7	43.8	46.0	2.3	▲ 0.2	1.8	4.2	2.2
212 不整脈用剤	46.3	52.0	53.2	58.3	62.2	67.4	5.7	1.2	5.1	3.9	5.2
214 血圧降下剤	39.0	38.8	40.5	41.6	54.7	70.2	▲ 0.3	1.7	1.1	13.2	15.5
217 血管拡張剤	68.6	71.7	73.2	77.3	80.5	86.4	3.1	1.5	4.1	3.2	5.9
218 高脂血症用剤	36.1	43.0	44.2	52.6	56.3	63.5	6.9	1.2	8.4	3.6	7.2
22 呼吸器官用薬	54.4	60.1	61.3	61.3	59.5	60.9	5.7	1.2	▲ 0.0	▲ 1.8	1.4
23 消化器官用薬	31.2	29.7	27.6	24.7	29.7	29.9	▲ 1.5	▲ 2.1	▲ 2.9	5.0	0.2
232 消化性潰瘍用剤	30.8	28.8	26.5	21.6	31.4	31.6	▲ 2.1	▲ 2.2	▲ 4.9	9.7	0.2
239 その他の消化器官用薬	21.1	22.3	19.6	19.6	18.7	19.6	1.2	▲ 2.7	▲ 0.1	▲ 0.9	0.8
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	17.1	25.3	25.0	23.3	21.6	20.6	8.2	▲ 0.2	▲ 1.7	▲ 1.7	▲ 1.0
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	16.1	19.8	23.1	23.3	21.2	20.5	3.8	3.3	0.2	▲ 2.1	▲ 0.7
31 ビタミン剤	24.3	39.9	50.3	61.4	62.3	66.0	15.6	10.3	11.1	1.0	3.7
32 滋養強壮薬	8.4	7.8	7.4	7.1	5.9	4.5	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 1.2	▲ 1.3
325 蛋白アミノ酸製剤	4.0	3.6	2.6	2.5	1.9	0.0	▲ 0.4	▲ 1.0	▲ 0.1	▲ 0.6	▲ 1.9
33 血液・体液用薬	21.2	20.6	19.0	17.5	16.4	18.4	▲ 0.6	▲ 1.6	▲ 1.5	▲ 1.1	2.0
39 その他の代謝性医薬品	10.9	10.8	10.0	10.6	10.3	9.6	▲ 0.1	▲ 0.8	0.5	▲ 0.3	▲ 0.7
396 糖尿病用剤	6.4	6.3	6.0	5.5	5.0	3.2	▲ 0.1	▲ 0.4	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 1.8
399 他に分類されない代謝性医薬品	16.1	16.1	14.8	14.1	13.0	13.0	0.1	▲ 1.4	▲ 0.7	▲ 1.0	▲ 0.1
42 腫瘍用薬	8.9	7.8	6.1	5.0	4.4	4.5	▲ 1.1	▲ 1.7	▲ 1.0	▲ 0.7	0.1
422 代謝拮抗剤	39.7	49.0	50.9	52.9	55.3	59.3	9.3	1.9	2.0	2.4	4.0
429 その他の腫瘍用薬	6.6	5.5	4.3	3.5	3.0	3.2	▲ 1.1	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 0.5	0.2
44 アレルギー用薬	38.8	44.0	42.7	42.4	42.6	46.5	5.2	▲ 1.3	▲ 0.3	0.2	3.9
52 漢方製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
61 抗生物質製剤	37.0	30.0	28.1	26.2	25.6	6.9	▲ 6.9	▲ 1.9	▲ 1.9	▲ 0.6	▲ 18.8
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	34.7	20.2	20.2	19.4	18.3	2.6	▲ 14.5	▲ 0.0	▲ 0.7	▲ 1.1	▲ 15.7
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	53.1	56.3	56.4	60.7	57.2	14.3	3.3	0.0	4.4	▲ 3.6	▲ 42.8
62 化学療法剤	11.1	10.4	9.5	7.3	4.4	5.5	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 2.3	▲ 2.8	1.1
624 合成抗菌剤	29.3	33.8	32.2	31.7	25.5	27.1	4.5	▲ 1.6	▲ 0.5	▲ 6.3	1.7
625 抗ウイルス剤	6.5	5.9	5.3	4.0	2.5	3.3	▲ 0.6	▲ 0.6	▲ 1.4	▲ 1.5	0.8

注)表示していない項目(薬効)がある。

11. 都道府県別の状況(1)(調剤医療費の内訳)

調剤医療費の内訳を都道府県別にみると、処方箋1枚当たり調剤医療費が最も高い高知県では、技術料の割合が25.1%、薬剤料の割合が74.8%となっていた。一方、最も低い佐賀県では技術料の割合が32.2%、薬剤料の割合が67.6%となっていた。

薬剤料全体の伸び率が+0.9%(最高:福島県+4.3%、最低:高知県▲2.1%)であるのに対し、後発医薬品の伸び率は+2.6%(最高:徳島県+6.7%、最低:鹿児島県▲0.6%)であった。

表11-1 都道府県別 調剤医療費の報酬別内訳

令和6年度

	総 額 (単位:億円)								処方箋1枚当たり (単位:円)				
	調剤医療費								調剤医療費				
		技術料	構成割合 (%)	薬剤料	後発医薬品	構成割合 (%)	特定保険医療材料料	構成割合 (%)		技術料	薬剤料	後発医薬品	特定保険医療材料料
全 国	84,008	23,251	27.7	60,592	11,908	72.1	165	0.2	9,372	2,594	6,760	1,328	18
北海道	3,938	952	24.2	2,977	607	75.6	8	0.2	11,085	2,680	8,381	1,710	23
青 森	946	250	26.4	694	142	73.4	2	0.2	9,840	2,598	7,218	1,481	23
岩 手	878	227	25.9	649	138	73.9	1	0.2	10,272	2,661	7,596	1,615	16
宮 城	1,606	437	27.2	1,165	239	72.5	4	0.2	9,481	2,581	6,877	1,411	23
秋 田	784	196	25.1	586	122	74.7	2	0.2	10,778	2,701	8,056	1,680	21
山 形	742	211	28.4	530	116	71.3	2	0.3	9,322	2,649	6,649	1,456	24
福 島	1,245	333	26.8	910	192	73.1	2	0.1	9,930	2,657	7,259	1,530	13
茨 城	1,900	483	25.4	1,413	281	74.4	3	0.2	10,190	2,592	7,581	1,509	17
栃 木	1,189	326	27.4	862	184	72.4	2	0.2	9,285	2,543	6,726	1,440	16
群 馬	1,138	305	26.8	831	166	73.0	2	0.2	9,600	2,572	7,011	1,402	17
埼 玉	4,472	1,265	28.3	3,199	662	71.5	8	0.2	9,007	2,548	6,442	1,333	16
千 葉	3,891	1,066	27.4	2,817	581	72.4	8	0.2	9,415	2,579	6,816	1,406	20
東 京	9,823	2,780	28.3	7,028	1,305	71.5	16	0.2	8,915	2,523	6,379	1,184	14
神奈川	6,342	1,768	27.9	4,564	880	72.0	10	0.2	9,058	2,525	6,519	1,256	15
新 潟	1,446	396	27.4	1,048	222	72.5	2	0.1	9,363	2,565	6,784	1,439	14
富 山	646	159	24.6	485	88	75.2	1	0.2	10,641	2,620	7,997	1,456	25
石 川	725	185	25.6	538	100	74.2	1	0.2	10,733	2,747	7,964	1,482	22
福 井	434	106	24.4	327	60	75.3	1	0.3	10,811	2,639	8,145	1,485	27
山 梨	532	148	27.9	383	83	71.9	1	0.2	9,265	2,586	6,665	1,439	14
長 野	1,400	367	26.2	1,030	203	73.6	2	0.2	10,447	2,739	7,689	1,518	19
岐 阜	1,251	358	28.6	890	179	71.1	3	0.2	8,940	2,559	6,360	1,281	21
静 岡	2,291	668	29.1	1,618	340	70.6	5	0.2	8,834	2,574	6,240	1,312	19
愛 知	4,506	1,313	29.1	3,185	625	70.7	8	0.2	8,734	2,545	6,173	1,212	16
三 重	1,110	310	27.9	798	154	71.9	2	0.2	9,198	2,568	6,614	1,275	16
滋 賀	912	241	26.5	667	126	73.1	4	0.4	9,911	2,624	7,249	1,367	38
京 都	1,661	412	24.8	1,245	218	74.9	4	0.3	10,775	2,671	8,075	1,412	28
大 阪	6,037	1,686	27.9	4,339	800	71.9	12	0.2	9,456	2,640	6,796	1,253	20
兵 庫	3,762	1,050	27.9	2,706	498	71.9	6	0.2	9,279	2,590	6,674	1,227	16
奈 良	720	221	30.7	498	103	69.2	1	0.1	8,594	2,640	5,944	1,229	11
和歌山	606	158	26.0	447	80	73.7	2	0.3	10,097	2,628	7,438	1,336	31
鳥 取	375	101	27.0	274	52	72.9	1	0.2	10,143	2,734	7,392	1,414	17
島 根	502	141	28.1	360	74	71.8	1	0.2	9,780	2,744	7,018	1,451	18
岡 山	1,052	312	29.6	738	153	70.2	2	0.2	8,947	2,652	6,277	1,302	18
広 島	1,959	549	28.0	1,407	263	71.8	4	0.2	9,350	2,619	6,713	1,257	17
山 口	970	282	29.1	687	139	70.8	2	0.2	9,061	2,633	6,412	1,298	16
徳 島	483	128	26.4	354	64	73.3	1	0.3	10,315	2,728	7,557	1,358	31
香 川	696	185	26.6	508	91	73.1	2	0.3	10,084	2,679	7,371	1,315	35
愛 媛	860	231	26.9	626	122	72.8	3	0.3	9,912	2,665	7,218	1,401	29
高 知	497	124	25.1	372	72	74.8	1	0.1	11,180	2,801	8,363	1,623	16
福 岡	3,569	1,062	29.7	2,501	478	70.1	6	0.2	8,641	2,571	6,056	1,158	15
佐 賀	579	186	32.2	391	80	67.6	2	0.3	8,189	2,634	5,532	1,132	23
長 崎	958	273	28.5	683	140	71.3	2	0.2	9,418	2,682	6,714	1,377	22
熊 本	1,121	327	29.2	791	165	70.6	2	0.2	8,855	2,583	6,253	1,305	18
大 分	819	225	27.5	592	119	72.3	1	0.2	9,755	2,683	7,055	1,417	17
宮 崎	744	215	28.9	528	110	71.0	1	0.2	9,033	2,607	6,411	1,334	15
鹿児島	1,047	313	29.9	731	160	69.9	3	0.3	8,953	2,673	6,256	1,369	24
沖 縄	846	220	26.1	622	131	73.5	3	0.4	9,840	2,564	7,236	1,520	41

注)保険薬局の所在する都道府県ごとに集計したものである。

表11-2 都道府県別 調剤医療費の報酬別内訳 (対前年度比)

	総 額								処方箋1枚当たり				
	調剤医療費								調剤医療費				
		技術料	構成割合	薬剤料	後発医薬品	構成割合	特定保険 医療材料 料	構成割合		技術料	薬剤料	後発医薬品	特定保険 医療材料 料
全 国	1.6	3.5	0.5	0.9	2.6	▲ 0.5	1.5	▲ 0.0	0.3	2.1	▲ 0.4	1.3	0.2
北海道	0.7	1.9	0.3	0.3	1.7	▲ 0.3	▲ 0.7	▲ 0.0	0.7	1.9	0.3	1.6	▲ 0.7
青 森	▲ 0.8	0.4	0.3	▲ 1.2	0.9	▲ 0.3	2.0	0.0	0.6	1.8	0.2	2.4	3.5
岩 手	0.5	1.7	0.3	0.1	0.0	▲ 0.3	3.0	0.0	0.8	2.0	0.4	0.3	3.3
宮 城	0.8	2.7	0.5	0.1	2.2	▲ 0.5	4.5	0.0	0.5	2.4	▲ 0.2	1.9	4.1
秋 田	▲ 0.5	1.2	0.4	▲ 1.0	0.0	▲ 0.4	▲ 6.2	▲ 0.0	0.9	2.6	0.4	1.4	▲ 4.9
山 形	0.6	2.5	0.5	▲ 0.1	0.7	▲ 0.5	▲ 5.0	▲ 0.0	0.7	2.6	▲ 0.0	0.8	▲ 4.9
福 島	4.1	3.5	▲ 0.2	4.3	3.4	0.2	▲ 0.6	▲ 0.0	3.0	2.4	3.2	2.3	▲ 1.7
茨 城	1.0	3.5	0.6	0.2	2.1	▲ 0.6	▲ 3.1	▲ 0.0	▲ 0.2	2.2	▲ 1.0	0.8	▲ 4.3
栃 木	1.4	3.1	0.4	0.9	2.0	▲ 0.4	▲ 24.9	▲ 0.1	0.6	2.3	0.1	1.2	▲ 25.5
群 馬	2.1	3.6	0.4	1.5	1.6	▲ 0.4	▲ 3.0	▲ 0.0	0.9	2.5	0.4	0.5	▲ 4.1
埼 玉	1.9	4.2	0.6	1.0	2.8	▲ 0.6	2.0	0.0	▲ 0.1	2.2	▲ 0.9	0.9	0.1
千 葉	2.1	4.8	0.7	1.1	2.9	▲ 0.7	7.6	0.0	▲ 0.1	2.6	▲ 1.1	0.7	5.3
東 京	1.7	4.3	0.7	0.7	3.5	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 0.0	▲ 0.4	2.2	▲ 1.4	1.4	▲ 2.4
神奈川	1.8	4.4	0.7	0.8	3.4	▲ 0.7	1.5	▲ 0.0	▲ 0.1	2.4	▲ 1.1	1.4	▲ 0.4
新 潟	2.2	2.8	0.2	1.9	2.2	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 0.0	1.3	2.0	1.1	1.4	▲ 0.9
富 山	1.8	3.5	0.4	1.3	2.3	▲ 0.4	0.4	▲ 0.0	▲ 0.1	1.5	▲ 0.6	0.4	▲ 1.6
石 川	2.3	4.5	0.5	1.6	3.1	▲ 0.5	0.3	▲ 0.0	▲ 0.1	2.1	▲ 0.8	0.7	▲ 2.1
福 井	4.3	5.6	0.3	3.9	4.3	▲ 0.3	1.5	▲ 0.0	1.6	2.8	1.2	1.6	▲ 1.1
山 梨	2.0	3.9	0.5	1.3	1.9	▲ 0.5	4.6	0.0	0.5	2.3	▲ 0.2	0.4	3.0
長 野	1.9	2.9	0.3	1.5	0.8	▲ 0.3	9.2	0.0	0.8	1.8	0.5	▲ 0.3	8.0
岐 阜	1.4	3.0	0.4	0.8	3.8	▲ 0.4	7.4	0.0	0.4	1.9	▲ 0.2	2.7	6.2
静 岡	0.9	2.9	0.6	0.1	3.1	▲ 0.6	4.2	0.0	▲ 0.1	1.9	▲ 0.9	2.0	3.2
愛 知	2.0	4.0	0.6	1.1	3.2	▲ 0.6	1.9	▲ 0.0	▲ 0.0	2.0	▲ 0.9	1.1	▲ 0.1
三 重	1.6	3.3	0.4	1.0	2.2	▲ 0.4	▲ 0.8	▲ 0.0	0.6	2.3	0.0	1.2	▲ 1.8
滋 賀	3.6	5.3	0.4	3.0	3.4	▲ 0.4	▲ 4.0	▲ 0.0	0.1	1.8	▲ 0.4	0.0	▲ 7.2
京 都	2.2	5.0	0.7	1.4	4.4	▲ 0.6	▲ 1.5	▲ 0.0	▲ 0.8	1.8	▲ 1.7	1.3	▲ 4.5
大 阪	1.7	4.3	0.7	0.7	3.8	▲ 0.7	7.5	0.0	▲ 0.5	2.0	▲ 1.5	1.4	5.1
兵 庫	1.5	3.2	0.5	0.9	2.5	▲ 0.5	1.5	▲ 0.0	0.5	2.2	▲ 0.1	1.5	0.4
奈 良	2.3	3.7	0.4	1.7	4.4	▲ 0.4	▲ 2.9	▲ 0.0	0.3	1.7	▲ 0.3	2.4	▲ 4.8
和歌山	2.7	3.3	0.1	2.5	2.7	▲ 0.2	11.6	0.0	1.7	2.2	1.5	1.6	10.4
鳥 取	0.9	1.4	0.1	0.7	0.0	▲ 0.1	▲ 9.3	▲ 0.0	1.0	1.5	0.8	0.2	▲ 9.1
島 根	2.0	1.5	▲ 0.1	2.2	▲ 0.2	0.2	▲ 8.9	▲ 0.0	2.0	1.5	2.2	▲ 0.1	▲ 8.8
岡 山	0.9	2.3	0.4	0.3	1.7	▲ 0.4	3.7	0.0	0.7	2.0	0.1	1.4	3.4
広 島	1.5	2.7	0.3	1.0	2.9	▲ 0.3	▲ 2.9	▲ 0.0	1.2	2.5	0.8	2.7	▲ 3.1
山 口	1.4	2.8	0.4	0.8	1.5	▲ 0.4	6.1	0.0	0.8	2.2	0.2	0.9	5.4
徳 島	3.2	2.7	▲ 0.1	3.3	6.7	0.1	43.1	0.1	1.8	1.3	1.9	5.2	41.1
香 川	0.7	2.4	0.4	0.1	2.0	▲ 0.4	2.4	0.0	0.6	2.3	0.0	1.9	2.3
愛 媛	0.8	2.0	0.3	0.3	3.3	▲ 0.3	▲ 1.7	▲ 0.0	0.5	1.8	0.1	3.1	▲ 1.9
高 知	▲ 1.2	1.4	0.6	▲ 2.1	0.6	▲ 0.7	4.6	0.0	▲ 0.4	2.3	▲ 1.2	1.4	5.5
福 岡	2.2	3.2	0.3	1.8	2.3	▲ 0.3	▲ 3.3	▲ 0.0	1.5	2.4	1.1	1.6	▲ 4.0
佐 賀	2.2	1.8	▲ 0.1	2.4	1.8	0.1	1.9	▲ 0.0	2.2	1.8	2.4	1.8	1.8
長 崎	▲ 0.6	0.7	0.4	▲ 1.1	0.2	▲ 0.4	8.9	0.0	0.4	1.8	▲ 0.1	1.3	10.0
熊 本	1.5	3.3	0.5	0.9	1.9	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 0.0	0.8	2.5	0.1	1.2	▲ 0.9
大 分	1.0	2.6	0.4	0.4	1.3	▲ 0.4	1.1	0.0	0.5	2.1	▲ 0.1	0.8	0.6
宮 崎	1.3	2.3	0.3	0.9	▲ 0.2	▲ 0.3	0.1	▲ 0.0	1.6	2.6	1.2	0.1	0.4
鹿児島	0.9	0.9	▲ 0.0	1.0	▲ 0.6	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	1.5	1.5	1.6	▲ 0.0	0.6
沖 縄	2.4	2.7	0.1	2.3	0.3	▲ 0.1	6.8	0.0	0.9	1.2	0.8	▲ 1.2	5.2

注1) 保険薬局の所在する都道府県ごとに集計したものである。

注2) 構成割合は対前年度差を示している。

12. 都道府県別の状況(2)(内服薬 処方箋1枚当たり薬剤料の3要素分解)

内服薬の処方箋1枚当たり薬剤料を都道府県別にみると、高知県が6,767円と最も高く、処方箋1枚当たり薬剤種類数、1種類当たり投薬日数、1種類1日当たり薬剤料の3要素に分解すると、3.07、31.0日、71円となっていた。一方、佐賀県が4,404円と最も低く、3要素に分解すると、2.91、22.8日、66円となっていた。

表12 都道府県別 内服薬 処方箋1枚当たり薬剤料の3要素分解

令和6年度

	実 額				対前年度比 (単位: %)			
	処方箋1枚当たり薬剤料 (円)				処方箋1枚当たり薬剤料			
		処方箋1枚当たり薬剤種類数	1種類当たり投薬日数(日)	1種類1日当たり薬剤料(円)		処方箋1枚当たり薬剤種類数	1種類当たり投薬日数	1種類1日当たり薬剤料
全 国	5,243	2.81	27.3	68	▲ 1.7	0.8	1.1	▲ 3.5
北海道	6,573	3.04	32.7	66	▲ 0.9	0.4	1.8	▲ 3.1
青 森	5,871	2.88	30.8	66	▲ 0.4	0.4	2.7	▲ 3.3
岩 手	6,142	2.90	32.5	65	▲ 0.3	0.6	1.7	▲ 2.6
宮 城	5,308	2.79	28.7	66	▲ 1.4	0.7	1.7	▲ 3.7
秋 田	6,477	3.03	32.2	66	▲ 0.7	0.5	1.8	▲ 2.9
山 形	5,342	2.83	28.8	66	▲ 1.3	0.6	1.6	▲ 3.5
福 島	5,809	2.93	30.5	65	1.7	0.6	2.8	▲ 1.6
茨 城	5,999	2.84	30.6	69	▲ 1.7	0.4	1.2	▲ 3.3
栃 木	5,382	2.89	28.0	66	▲ 1.0	1.0	1.4	▲ 3.3
群 馬	5,488	2.86	27.7	69	▲ 1.0	0.7	1.3	▲ 2.9
埼 玉	5,032	2.76	27.6	66	▲ 2.0	0.9	0.8	▲ 3.7
千 葉	5,355	2.72	29.3	67	▲ 2.2	1.0	0.7	▲ 3.8
東 京	4,873	2.67	25.7	71	▲ 2.9	0.9	0.2	▲ 4.0
神奈川	4,960	2.65	27.0	69	▲ 2.8	1.1	0.3	▲ 4.2
新 潟	5,208	2.62	31.2	64	▲ 0.4	0.7	1.8	▲ 2.8
富 山	6,292	2.84	30.6	72	▲ 2.2	1.0	0.3	▲ 3.5
石 川	6,286	2.95	29.5	72	▲ 2.1	0.0	1.1	▲ 3.2
福 井	6,489	2.95	29.5	74	▲ 0.8	1.0	1.2	▲ 3.0
山 梨	5,194	2.70	30.6	63	▲ 1.8	0.5	0.7	▲ 3.0
長 野	6,056	2.80	31.3	69	▲ 0.4	0.3	1.3	▲ 2.0
岐 阜	4,860	2.86	26.1	65	▲ 1.4	1.0	1.9	▲ 4.2
静 岡	4,853	2.72	27.6	65	▲ 1.8	1.1	1.1	▲ 4.0
愛 知	4,674	2.74	24.9	68	▲ 2.7	0.8	1.0	▲ 4.4
三 重	5,135	2.76	26.9	69	▲ 2.1	1.0	1.3	▲ 4.3
滋 賀	5,448	2.69	29.1	70	▲ 2.7	0.5	0.8	▲ 3.9
京 都	6,159	2.86	28.5	75	▲ 3.1	0.4	0.7	▲ 4.2
大 阪	5,205	2.91	25.0	72	▲ 3.2	0.4	0.8	▲ 4.3
兵 庫	5,004	2.72	26.1	70	▲ 1.7	0.8	1.1	▲ 3.5
奈 良	4,730	2.75	27.5	63	▲ 1.8	1.1	1.1	▲ 3.9
和歌山	5,805	2.88	27.7	73	▲ 0.4	0.2	1.1	▲ 1.6
鳥 取	5,931	2.91	27.4	74	▲ 0.4	0.6	1.9	▲ 2.9
島 根	5,483	2.99	27.7	66	0.8	0.7	1.7	▲ 1.6
岡 山	4,920	2.89	26.6	64	▲ 1.3	0.6	1.8	▲ 3.6
広 島	5,141	2.88	25.4	70	▲ 0.4	0.8	1.7	▲ 2.8
山 口	5,010	2.77	26.2	69	▲ 0.4	0.8	0.8	▲ 2.0
徳 島	5,927	3.02	26.9	73	1.2	0.8	3.7	▲ 3.2
香 川	5,743	2.80	27.0	76	▲ 1.6	0.9	1.5	▲ 3.9
愛 媛	5,609	2.78	28.2	72	▲ 1.2	1.0	1.3	▲ 3.5
高 知	6,767	3.07	31.0	71	▲ 1.4	0.5	1.5	▲ 3.3
福 岡	4,752	2.93	23.4	69	▲ 0.1	1.3	1.2	▲ 2.6
佐 賀	4,404	2.91	22.8	66	1.4	1.5	1.3	▲ 1.4
長 崎	5,246	3.03	26.9	64	▲ 1.2	0.6	1.7	▲ 3.4
熊 本	5,031	3.08	25.2	65	▲ 0.6	1.1	1.5	▲ 3.1
大 分	5,726	3.11	26.4	70	▲ 0.9	0.4	1.4	▲ 2.7
宮 崎	5,048	2.93	26.3	65	0.5	1.4	1.6	▲ 2.5
鹿児島	4,933	3.05	25.6	63	0.4	1.3	1.5	▲ 2.4
沖 縄	5,428	2.75	30.0	66	▲ 0.8	0.3	1.3	▲ 2.3

注) 保険薬局の所在する都道府県ごとに集計したものである。

13. 都道府県別の状況(3)(後発医薬品割合)

令和6年度末における後発医薬品割合を都道府県別にみると、数量ベース(新指標)で最も高かったのは沖縄県の94.1%であった。また、薬剤料ベースで最も高かったのは山梨県の24.2%であった。一方、数量ベース(新指標)で最も低かったのは東京都の88.1%であり、薬剤料ベースで最も低かったのは香川県の19.3%であった。

対前年同期差をみると、数量ベース(新指標)で最も高かったのは京都府の+6.4%であった。また、薬剤料ベースで最も高かったのは静岡県の上3.0%であった。一方、数量ベース(新指標)で最も低かったのは沖縄県の+2.9%であり、薬剤料ベースが最も低かったのは沖縄県の▲0.2%であった。

令和7年3月
(単位:%)

表13 都道府県別 後発医薬品割合

	後発医薬品割合			後発医薬品 調剤率	対前年同期差			
	数量ベース (新指標)	数量ベース (旧指標)	薬剤料ベース		数量ベース (新指標)	数量ベース (旧指標)	薬剤料ベース	後発医薬品 調剤率
全 国	90.6	62.3	21.8	83.8	5.4	2.0	2.1	2.5
北海道	91.5	63.0	21.4	84.5	5.2	2.0	1.1	1.6
青 森	90.5	63.1	22.0	84.8	5.2	1.4	2.0	2.0
岩 手	93.1	63.5	22.6	86.1	4.2	0.7	1.2	1.7
宮 城	92.0	62.7	22.7	85.6	4.5	1.1	2.2	1.8
秋 田	92.0	63.4	22.1	86.2	5.3	1.7	1.8	1.9
山 形	92.8	65.2	23.5	86.0	3.6	0.8	1.6	1.0
福 島	91.9	63.5	23.6	86.8	5.2	1.8	2.2	1.7
茨 城	90.6	63.3	22.3	84.7	5.5	2.1	2.3	2.8
栃 木	91.5	63.7	24.2	86.0	4.3	1.3	2.6	1.7
群 馬	92.0	63.4	22.4	85.5	4.5	1.2	2.0	1.9
埼 玉	91.2	63.1	23.4	84.7	5.2	1.9	2.5	2.5
千 葉	90.8	62.5	23.2	84.0	5.1	1.6	2.3	2.3
東 京	88.1	59.3	21.4	81.0	6.1	2.7	2.7	3.6
神奈川	89.6	61.6	22.0	82.3	6.0	2.6	2.6	3.3
新 潟	91.9	63.9	22.7	85.3	4.7	1.2	1.5	1.7
富 山	91.5	62.5	19.6	83.7	4.9	1.7	1.3	1.6
石 川	91.4	61.9	19.5	83.0	5.6	2.0	1.0	1.8
福 井	91.4	62.4	19.5	84.3	4.9	1.1	1.3	2.1
山 梨	90.5	62.9	24.2	84.0	5.5	1.9	2.4	3.3
長 野	91.6	63.5	21.0	83.9	4.2	1.2	1.0	1.9
岐 阜	91.2	63.1	22.5	85.7	6.2	3.2	2.4	2.9
静 岡	91.6	63.9	24.2	85.4	5.2	2.0	3.0	2.4
愛 知	91.7	62.5	22.0	84.8	5.4	2.4	2.1	2.2
三 重	90.8	62.5	21.6	84.3	5.0	1.7	1.8	2.5
滋 賀	91.1	63.6	21.0	83.7	5.5	2.4	1.8	2.5
京 都	89.5	61.3	19.3	82.2	6.4	3.1	2.0	3.2
大 阪	89.6	61.2	20.6	82.7	6.1	2.7	2.4	3.1
兵 庫	89.9	61.8	20.2	82.5	5.6	2.4	1.8	2.9
奈 良	88.4	61.9	22.9	82.2	5.8	2.9	2.3	3.1
和歌山	90.3	61.9	19.9	82.3	6.1	2.9	1.9	2.6
鳥 取	92.0	64.1	20.5	84.2	4.2	0.9	1.1	2.2
島 根	92.8	64.9	22.1	84.8	4.2	0.9	1.2	1.4
岡 山	91.1	63.0	22.5	84.2	5.0	1.7	2.0	2.6
広 島	90.0	61.0	20.6	83.2	6.1	2.6	2.0	2.8
山 口	92.1	64.0	22.0	85.1	4.6	1.5	1.5	1.8
徳 島	88.2	61.1	19.8	83.3	6.3	3.3	2.2	3.2
香 川	89.4	60.6	19.3	82.3	5.9	2.7	1.6	2.7
愛 媛	91.5	64.3	21.5	85.1	4.9	2.1	2.0	2.6
高 知	88.7	62.7	21.8	83.6	6.3	2.9	2.4	3.3
福 岡	91.0	62.0	20.9	84.5	5.1	1.8	1.7	2.3
佐 賀	92.2	63.9	22.3	86.2	4.8	1.1	1.2	2.2
長 崎	91.6	63.2	21.9	85.5	5.1	1.7	1.5	2.1
熊 本	92.3	63.5	22.6	86.7	4.4	1.0	1.5	1.2
大 分	91.0	63.2	21.8	85.3	5.1	1.6	1.7	2.2
宮 崎	92.9	63.7	22.5	86.3	4.0	0.4	1.3	1.3
鹿児島	93.1	64.4	23.5	86.4	3.3	▲ 0.2	0.9	0.8
沖 縄	94.1	66.5	21.4	85.9	2.9	▲ 0.7	▲ 0.2	▲ 0.2

注)保険薬局の所在する都道府県ごとに集計したものである。

14. 処方箋発行元医療機関別分析

調剤医療費を処方箋発行元医療機関別にみると、医科病院が3兆4,761億円であり、医科診療所が4兆8,934億円であった。医科診療所の中では、内科が2兆6,026億円と最も高かった。また、処方箋1枚当たり調剤医療費は、医科診療所が6,876円であったのに対し、医科病院が19,773円と高く、中でも大学病院が41,576円と最も高かった。また、処方箋1枚当たり調剤医療費の伸び率が最も高かったのは大学病院の＋5.3％であり、最も低かったのは眼科の▲8.4％であった。

令和6年度末の後発医薬品割合（数量ベース、新指標）をみると、医科病院では90.5％、医科診療所では90.7％であった。医科の中で最も高かったのは産婦人科の93.8％であり、最も低かったのは整形外科の88.4％であった。医科の中で伸び幅が最も大きかったのは眼科の＋11.6％であり、最も小さかったのは産婦人科の＋4.3％であった。

表14-1 調剤医療費の内訳（総額） 令和6年度

		総数	医科																		歯科		
			病院									診療所											
				大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他				
実数	調剤医療費(億円)	84,008	83,695	34,761	7,097	15,042	12,570	51	9,209	25,552	48,934	26,026	2,230	1,345	3,271	3,347	680	1,728	3,138	7,169	182	67	115
	処方箋枚数(万枚)	89,634	88,743	17,580	1,707	6,069	9,756	48	8,019	9,561	71,163	30,782	5,078	1,769	6,270	5,796	944	4,645	6,941	8,939	732	212	519
対前年 比(%) 度	調剤医療費	1.6	1.6	1.9	4.7	2.4	▲ 0.1	▲ 22.5	▲ 0.2	2.7	1.4	0.8	▲ 1.3	▲ 3.2	3.7	8.2	8.7	▲ 6.7	2.3	2.2	11.7	1.9	18.3
	処方箋枚数	1.3	1.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 0.6	▲ 22.3	▲ 0.0	▲ 1.1	1.7	2.0	▲ 4.0	▲ 1.9	2.7	1.9	6.2	1.9	2.3	3.1	9.4	0.1	13.7

注1) 「処方箋枚数」とは、調剤報酬明細書に記録される処方箋の「受付回数」を合計したものである。
注2) 処方箋発行元医療機関が特定出来なかったものは掲載していないため、内訳を足し上げても総数と一致しない。

表14-2 後発医薬品割合 令和7年3月
(単位:%)

		総数	医科																		歯科		
			病院									診療所									病院	診療所	
				大学 病院	公的 病院	法人 病院	個人 病院	200床未 満	200床以 上		内科	小児科	外科	整形外 科	皮膚科	産婦人 科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他				
実 数	数量ベース(新指標)	90.6	90.6	90.5	85.9	90.6	91.3	90.4	91.4	89.7	90.7	91.1	91.3	91.1	88.4	89.9	93.8	88.9	92.3	89.4	93.6	94.5	92.3
	薬剤料ベース	21.8	21.8	14.4	7.8	12.5	21.6	24.2	24.5	11.4	28.7	26.8	28.9	28.6	33.8	15.7	36.5	42.5	46.8	26.2	24.2	25.1	22.9
同 対 期 前 差 年	数量ベース(新指標)	5.4	5.4	5.2	8.0	4.9	4.9	5.8	4.8	5.5	5.4	4.8	7.1	4.9	5.1	5.5	4.3	11.6	5.5	6.6	6.2	4.3	8.2
	薬剤料ベース	2.1	2.1	0.3	0.1	0.1	1.0	1.0	1.5	0.0	3.8	2.7	7.8	2.4	1.3	0.6	1.5	19.1	12.0	1.7	▲ 9.2	▲ 3.4	▲ 18.7

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。
注2) 新指標は、〔後発医薬品の数量〕/〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕+〔後発医薬品の数量〕で算出している。

表14-3 処方箋1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合

令和6年度

		総数	医科																			歯科			
			病院									診療所												病院	診療所
				大学 病院	公の 病院	法人 病院	個人 病院	200床未 満	200床以 上	内科	小児科		外科	整形外 科	皮膚科	産婦人 科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他						
実 数 （ 円 ）	調剤医療費	9,372	9,431	19,773	41,576	24,784	12,885	10,620	11,484	26,726	6,876	8,455	4,391	7,604	5,217	5,775	7,211	3,720	4,521	8,020	2,487	3,152	2,216		
	技術料	2,594	2,600	2,834	2,719	2,821	2,861	2,837	2,857	2,814	2,542	2,824	2,358	2,712	2,198	2,191	2,238	1,642	2,307	2,789	1,808	1,775	1,821		
	構成割合（％）	27.7	27.6	14.3	6.5	11.4	22.2	26.7	24.9	10.5	37.0	33.4	53.7	35.7	42.1	37.9	31.0	44.2	51.0	34.8	72.7	56.3	82.2		
	調剤技術料	1,367	1,368	1,341	1,253	1,334	1,360	1,398	1,368	1,318	1,375	1,431	1,533	1,393	1,214	1,366	1,218	1,036	1,382	1,392	1,173	1,090	1,206		
	調剤基本料	857	857	827	725	826	845	884	856	802	864	889	852	883	842	800	881	836	849	863	848	767	881		
	薬剤調製料	444	445	468	475	458	473	479	472	465	439	501	437	472	362	325	311	196	466	467	322	317	324		
	加算料	66	67	46	53	50	42	35	40	51	72	41	244	38	10	241	26	3	67	62	3	6	1		
	薬学管理料	1,227	1,231	1,493	1,466	1,487	1,501	1,439	1,488	1,496	1,167	1,393	826	1,319	984	825	1,021	606	925	1,397	635	685	615		
	薬剤料	6,760	6,813	16,877	38,716	21,873	9,992	7,766	8,600	23,820	4,327	5,615	2,032	4,886	3,018	3,584	4,972	2,077	2,214	5,227	679	1,374	394		
	構成割合（％）	72.1	72.2	85.4	93.1	88.3	77.6	73.1	74.9	89.1	62.9	66.4	46.3	64.3	57.8	62.1	69.0	55.8	49.0	65.2	27.3	43.6	17.8		
	内服薬	5,240	5,281	13,226	27,397	17,324	8,230	6,257	7,069	18,389	3,318	4,676	1,272	4,167	1,984	1,296	4,428	154	1,722	4,652	531	1,061	314		
	屯服薬他	39	39	66	91	79	54	45	45	84	32	39	18	36	14	3	15	1	16	77	37	47	33		
	注射薬	741	748	2,634	9,687	3,346	967	842	750	4,215	282	328	154	146	514	671	98	7	53	144	24	81	1		
	外用薬	740	746	951	1,542	1,125	741	622	736	1,131	695	571	587	538	506	1,614	431	1,916	423	354	87	185	47		
	（再掲）後発医薬品	1,328	1,338	2,329	2,869	2,632	2,048	1,832	1,990	2,613	1,094	1,375	472	1,301	996	519	1,697	652	771	1,296	157	325	88		
	特定保険医療材料料	18	19	62	141	90	31	17	27	92	8	16	1	5	2	0	0	0	0	4	1	2	0		
	構成割合（％）	0.2	0.2	0.3	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2	0.3	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0		
対 前 年 度 比 （ ％ ）	調剤医療費	0.3	0.3	2.5	5.3	2.9	0.5	▲ 0.3	▲ 0.2	3.8	▲ 0.3	▲ 1.2	2.7	▲ 1.3	1.0	6.2	2.3	▲ 8.4	▲ 0.0	▲ 0.9	2.1	1.8	4.1		
	技術料	2.1	2.1	1.5	0.9	1.5	1.6	3.8	1.6	1.4	2.4	2.0	3.0	1.7	3.1	3.1	3.1	4.0	2.8	1.7	3.4	2.1	3.9		
	構成割合（％）	0.5	0.5	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 0.2	0.2	1.0	0.5	▲ 0.3	1.0	1.0	0.2	1.1	0.9	▲ 1.1	0.2	5.2	1.4	0.9	0.9	0.2	▲ 0.1		
	調剤技術料	4.7	4.7	4.1	3.1	4.3	4.2	9.5	5.7	5.3	4.8	4.8	3.6	4.0	5.7	5.3	5.5	6.9	4.0	5.1	6.0	4.0	6.5		
	調剤基本料	7.9	7.9	7.1	5.4	7.3	7.2	15.7	8.5	9.1	8.1	8.1	6.9	6.9	8.5	9.1	8.4	9.0	6.3	8.9	8.0	5.8	8.3		
	薬剤調製料	0.2	0.2	▲ 0.1	0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	0.3	▲ 0.1	▲ 0.1	0.4	0.4	0.8	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.6	▲ 0.8	2.1	▲ 0.3	1.4	0.0	1.9		
	加算料	▲ 4.4	▲ 4.3	▲ 2.6	0.4	▲ 1.6	▲ 4.0	0.8	▲ 6.0	1.0	▲ 4.7	▲ 8.1	▲ 2.0	▲ 7.8	▲ 6.0	1.0	▲ 8.2	▲ 6.7	▲ 8.8	▲ 2.3	▲ 9.5	▲ 3.3	▲ 9.3		
	薬学管理料	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 1.2	0.1	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.7	2.0	▲ 0.6	0.1	▲ 0.4	0.4	▲ 0.8	1.1	▲ 1.4	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 0.8		
	薬剤料	▲ 0.4	▲ 0.3	2.7	5.6	3.1	0.2	▲ 1.7	▲ 0.8	4.2	▲ 1.9	▲ 2.7	2.4	▲ 2.9	▲ 0.5	8.2	2.0	▲ 16.3	▲ 2.8	▲ 2.2	▲ 1.2	1.4	4.7		
	構成割合（％）	▲ 0.5	▲ 0.5	0.1	0.3	0.2	▲ 0.2	▲ 1.1	▲ 0.5	0.3	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 0.2	▲ 1.1	▲ 0.9	1.1	▲ 0.2	▲ 5.2	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 0.2	0.1		
	内服薬	▲ 1.9	▲ 1.8	0.7	2.5	1.1	▲ 1.0	▲ 4.5	▲ 1.6	1.7	▲ 2.9	▲ 3.9	0.6	▲ 3.3	▲ 2.3	1.1	3.3	▲ 1.8	▲ 1.4	▲ 3.2	▲ 1.0	0.1	7.3		
	屯服薬他	1.2	1.1	2.2	▲ 2.8	4.5	1.5	13.6	3.1	2.0	1.0	0.8	0.2	3.3	10.1	11.4	▲ 3.0	▲ 2.0	10.8	▲ 2.3	13.7	14.9	14.9		
	注射薬	17.4	17.5	16.7	16.4	17.1	16.0	28.0	12.7	17.8	24.0	17.9	25.2	10.0	6.0	59.4	6.8	53.2	45.3	40.3	13.7	25.6	▲ 33.1		
	外用薬	▲ 4.7	▲ 4.6	▲ 2.1	2.8	▲ 1.8	▲ 4.2	▲ 4.5	▲ 5.3	▲ 0.1	▲ 5.3	▲ 2.4	1.6	▲ 3.5	0.3	0.4	▲ 10.8	▲ 17.4	▲ 12.1	▲ 1.2	▲ 10.6	▲ 2.2	▲ 14.2		
	（再掲）後発医薬品	1.3	1.3	0.4	1.9	0.2	0.2	▲ 0.5	0.5	0.5	2.4	1.3	10.5	0.7	▲ 0.2	1.7	5.3	12.1	8.0	▲ 0.5	▲ 30.4	▲ 12.7	▲ 43.9		
	特定保険医療材料料	0.2	0.2	2.0	5.2	2.4	▲ 1.3	7.4	▲ 0.6	3.0	0.0	0.1	▲ 4.7	▲ 1.1	▲ 1.3	▲ 17.9	▲ 13.3	▲ 4.1	13.2	▲ 2.1	▲ 21.7	▲ 14.1	▲ 39.5		
	構成割合（％）	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0		

注1) 「調剤基本料」には、地域支援体制加算(基準調剤加算)、連携強化加算、後発医薬品調剤体制加算、夜間・休日等加算、時間外等の加算(調剤基本料に係る部分)、及び在宅患者調剤加算を含めている。

注2) 「内服薬」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「内服」である薬剤をいう。

注3) 「屯服薬他」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「屯服」「内滴」「浸煎」「湯」である薬剤をいう。

注4) 処方箋発行元医療機関が特定出来なかったものは掲載していないため、内訳を足し上げても総数と一致しない。

注5) 対前年度比(%)の構成割合は対前年度差を示している。

15. 制度別分析

調剤医療費を制度別にみると、総額が最も大きかったのは後期高齢者の2兆8,982億円であった。また、処方箋1枚当たり調剤医療費が最も大きかったのは公費の12,030円であり、伸び率が最も大きかったのは共済組合の1.3%、最も小さかったのは後期高齢者の▲0.4%であった。

令和6年度末の後発医薬品割合（数量ベース、新指標）をみると、最も高かったのは公費の94.3%、最も低かったのは国保組合の89.5%であった。伸び幅が最も大きかったのは国保組合の+5.8%、最も小さかったのは公費の+3.5%であった。

表15-1 調剤医療費の内訳（総額）

令和6年度

		総数	医療保険適用計										公費
				被用者保険計			国民健康保険計			後期高 齢者			
				協会一 般	共済組 合	健保組 合		市町村 国保	国保組 合				
実 数	調剤医療費(億円)	84,008	80,496	33,601	17,487	4,281	11,785	17,912	16,755	1,157	28,982	3,513	
	処方箋枚数(万枚)	89,634	86,714	42,198	21,179	5,645	15,318	17,584	16,247	1,336	26,933	2,920	
(前年度比) (%)	調剤医療費	1.6	1.6	3.1	3.1	3.6	2.8	▲ 3.1	▲ 3.2	▲ 0.5	3.0	1.8	
	処方箋枚数	1.3	1.3	2.0	2.0	2.3	1.9	▲ 3.3	▲ 3.4	▲ 1.4	3.4	0.7	

注)「処方箋枚数」とは、調剤報酬明細書に記録される処方箋の「受付回数」を合計したものである。

表15-2 後発医薬品割合

令和7年3月
(単位: %)

		総数										公費
		医療保険適用計										
			被用者保険計			国民健康保険計			後期高 齢者			
			協会一 般	共済組 合	健保組 合		市町村 国保	国保組 合				
実 数	数量ベース(新指標)	90.6	90.5	91.2	91.2	91.2	91.2	90.3	90.4	89.5	89.8	94.3
	薬剤料ベース	21.8	21.7	21.4	21.2	21.5	21.7	20.3	20.3	20.5	23.0	23.4
同対前 期差年	数量ベース(新指標)	5.4	5.5	5.4	5.1	5.8	5.7	5.4	5.4	5.8	5.5	3.5
	薬剤料ベース	2.1	2.1	2.7	2.4	3.2	3.1	1.6	1.5	2.7	1.8	0.3

注1)「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 新指標は、〔後発医薬品の数量〕/〔〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕+〔後発医薬品の数量〕〕で算出している。

表15-3 処方箋1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合

令和6年度

		総数										公費
		医療保険適用計										
		被用者保険計						国民健康保険計			後期高 齢者	
			協会一 般	共済組 合	健保組 合		市町村 国保	国保組 合				
実数 （円）	調剤医療費	9,372	9,283	7,963	8,257	7,585	7,694	10,187	10,313	8,657	10,761	12,030
	技術料	2,594	2,574	2,385	2,413	2,352	2,360	2,576	2,590	2,398	2,868	3,194
	構成割合（％）	27.7	27.7	30.0	29.2	31.0	30.7	25.3	25.1	27.7	26.6	26.6
	調剤技術料	1,367	1,361	1,355	1,354	1,362	1,355	1,328	1,326	1,350	1,390	1,545
	調剤基本料	857	855	851	849	850	852	840	839	853	870	920
	薬剤調製料	444	440	417	422	414	411	435	437	416	479	561
	加算料	66	66	88	82	98	92	53	51	80	40	64
	薬学管理料	1,227	1,213	1,030	1,059	991	1,004	1,248	1,264	1,048	1,478	1,650
	薬剤料	6,760	6,691	5,564	5,828	5,221	5,323	7,587	7,698	6,241	7,872	8,807
	構成割合（％）	72.1	72.1	69.9	70.6	68.8	69.2	74.5	74.6	72.1	73.2	73.2
	内服薬	5,240	5,176	3,926	4,189	3,546	3,701	5,980	6,101	4,505	6,610	7,127
	屯服薬他	39	37	40	42	39	37	43	44	40	29	85
	注射薬	741	740	885	902	901	857	850	842	937	442	769
	外用薬	740	737	713	696	734	728	714	710	759	791	825
	（再掲）後発医薬品	1,328	1,306	1,011	1,070	935	957	1,409	1,435	1,086	1,702	1,982
	特定保険医療材料料	18	18	14	16	11	11	24	24	18	21	29
	構成割合（％）	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
対前 年度比 （％）	調剤医療費	0.3	0.3	1.0	1.1	1.3	0.9	0.2	0.2	0.9	▲ 0.4	1.1
	技術料	2.1	2.1	2.5	2.4	2.6	2.6	2.1	2.1	2.4	1.5	2.6
	構成割合（％）	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.4	0.5	0.4
	調剤技術料	4.7	4.7	4.7	4.7	4.6	4.8	5.0	5.0	4.8	4.3	4.5
	調剤基本料	7.9	7.9	7.9	7.8	7.8	8.0	8.0	8.0	7.8	7.8	8.1
	薬剤調製料	0.2	0.2	0.6	0.6	0.6	0.7	0.3	0.3	0.5	▲ 0.5	0.1
	加算料	▲ 4.4	▲ 4.4	▲ 4.3	▲ 4.4	▲ 3.9	▲ 4.3	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 2.8	▲ 7.3	▲ 4.0
	薬学管理料	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.0	▲ 0.3	▲ 0.8	▲ 0.7	▲ 0.4	▲ 1.0	0.8
	薬剤料	▲ 0.4	▲ 0.4	0.4	0.6	0.7	0.2	▲ 0.4	▲ 0.4	0.3	▲ 1.1	0.5
	構成割合（％）	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 0.5	▲ 0.4
	内服薬	▲ 1.9	▲ 1.9	▲ 2.5	▲ 2.2	▲ 2.7	▲ 2.9	▲ 2.2	▲ 2.1	▲ 2.8	▲ 1.1	0.1
	屯服薬他	1.2	1.3	▲ 0.3	0.0	▲ 2.0	▲ 0.1	2.4	2.5	0.8	4.8	0.2
	注射薬	17.4	17.6	19.8	19.4	19.6	20.5	18.9	18.5	22.6	11.3	12.9
	外用薬	▲ 4.7	▲ 4.7	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 2.0	▲ 3.3	▲ 4.6	▲ 4.7	▲ 3.7	▲ 7.3	▲ 5.3
	（再掲）後発医薬品	1.3	1.5	2.8	2.3	4.2	3.2	0.4	0.3	2.5	0.7	▲ 2.5
	特定保険医療材料料	0.2	0.3	▲ 0.5	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.9	0.7	0.5	4.8	1.4	▲ 1.4
	構成割合（％）	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.0

注1) 「調剤基本料」には、地域支援体制加算(基準調剤加算)、連携強化加算、後発医薬品調剤体制加算、夜間・休日等加算、時間外等の加算(調剤基本料に係る部分)、及び在宅患者調剤加算を含めている。

注2) 「内服薬」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「内服」である薬剤をいう。

注3) 「屯服薬他」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「屯服」「内滴」「浸煎」「湯」である薬剤をいう。

注4) 対前年度比(%)の構成割合は対前年度差を示している。

16. 薬効分類別後発医薬品割合（数量ベース、新指標）

後発医薬品割合（数量ベース、新指標）の算出対象となる医薬品（後発医薬品のある先発医薬品及び後発医薬品）の構成割合①をみると、循環器官用薬が25.0%と最も大きく、次いで中枢神経系用薬が17.3%を占めていた。また、これらの薬効分類における令和6年度末時点の後発医薬品割合は、それぞれ93.1%、87.7%であった。

表16 薬効分類別後発医薬品割合（新指標）

（単位：％）

		令和6年度													構成割合 ①(%)	構成割合 ②(%)
		4月～ 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
総数		88.4	85.7	85.8	86.0	86.2	86.4	86.6	90.1	90.6	90.8	90.5	90.6	90.6	100.0	100.0
11	中枢神経系用薬	84.6	80.7	81.1	81.3	81.8	81.9	82.2	86.9	87.4	88.1	88.0	87.7	87.7	17.3	13.7
	112 催眠鎮静剤、抗不安剤	80.0	75.4	75.6	76.0	76.3	76.6	77.2	83.7	83.8	83.7	83.8	84.0	84.3	3.4	2.3
	113 抗てんかん剤	70.0	66.3	66.8	66.7	67.6	67.8	68.1	73.2	73.5	73.5	73.3	72.1	71.1	1.3	1.4
	114 解熱鎮痛消炎剤	91.6	89.5	89.8	89.9	90.4	90.3	90.3	92.5	92.7	93.5	93.5	93.1	93.1	5.5	3.9
	116 抗パーキンソン剤	76.6	70.8	71.3	71.8	72.6	73.2	73.7	78.5	80.0	81.0	81.7	82.2	82.3	0.6	0.6
	117 精神神経用剤	81.6	76.5	76.8	77.0	77.5	77.9	78.5	84.9	85.7	86.0	86.2	86.3	86.5	4.4	3.4
	119 その他中枢神経系用薬	91.3	87.9	88.2	88.3	88.7	89.0	89.3	93.3	93.8	94.0	94.3	94.3	94.3	1.9	2.1
12	末梢神経系用薬	84.2	79.5	79.9	80.5	81.0	81.4	82.0	87.2	88.4	88.3	87.9	87.3	87.3	0.7	0.6
	124 鎮痙剤	84.9	80.3	80.9	81.4	81.9	82.2	82.8	87.9	89.1	88.9	88.4	87.6	87.7	0.6	0.4
13	感覚器官用薬	80.3	74.7	74.6	75.0	75.5	75.8	76.4	82.9	83.6	83.7	84.7	85.7	87.3	1.6	1.3
	131 眼科用剤	80.1	75.7	74.8	74.8	75.3	75.2	75.4	81.3	81.7	81.6	83.3	85.4	88.0	0.7	0.7
	133 鎮量剤	80.1	73.6	74.2	74.9	75.5	76.1	77.0	83.8	84.7	85.0	85.5	85.6	85.6	0.8	0.5
21	循環器官用薬	91.0	88.6	88.8	88.9	89.0	89.4	89.6	92.5	92.8	93.0	92.9	93.0	93.1	25.0	15.5
	212 不整脈用剤	85.3	81.8	82.2	82.6	82.9	83.3	83.6	86.9	87.6	87.8	88.1	88.2	88.3	1.8	0.1
	213 利尿剤	96.2	94.9	95.1	95.1	95.3	95.5	95.6	96.9	97.0	97.2	97.2	97.3	97.3	1.5	1.2
	214 血圧降下剤	90.8	88.3	88.4	88.6	88.7	89.0	89.2	92.3	92.7	92.9	93.1	93.2	93.2	7.2	1.0
	217 血管拡張剤	91.2	89.0	89.2	89.4	89.5	89.8	90.0	92.7	92.9	92.8	92.8	92.9	93.0	6.5	0.1
	218 高脂血症用剤	91.9	89.6	89.8	90.0	90.1	90.4	90.5	93.6	93.8	94.0	93.4	93.6	93.7	6.7	4.0
	219 その他の循環器官用薬	89.8	86.5	86.8	87.0	87.1	87.3	88.0	91.3	92.2	92.6	92.7	92.8	92.8	1.1	4.5
22	呼吸器官用薬	88.8	86.4	86.7	87.2	87.5	87.5	87.8	90.6	90.6	90.4	89.5	89.7	89.7	5.3	5.7
	223 去痰剤	89.9	88.3	88.5	88.8	88.9	89.1	89.5	92.1	91.4	90.8	89.7	90.4	90.3	4.1	0.8
	225 気管支拡張剤	70.6	63.6	64.1	65.5	66.1	66.8	67.3	73.0	75.7	75.9	75.4	75.1	75.4	0.5	0.2
23	消化器官用薬	93.0	91.5	91.6	91.6	91.8	91.9	92.0	94.0	94.2	94.3	94.3	94.3	94.2	14.8	12.9
	231 止しゃ剤、整腸剤	98.9	98.6	98.6	98.5	98.6	98.6	98.6	99.0	99.1	99.2	99.2	99.2	99.2	1.1	0.1
	232 消化性潰瘍用剤	86.4	83.0	83.3	83.5	83.8	84.2	84.5	88.5	88.9	89.1	89.4	89.4	89.4	4.7	2.4
	234 制酸剤	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	4.5	0.3
	235 下剤、浣腸剤	97.3	97.4	97.0	96.8	96.9	96.8	96.9	97.5	97.6	97.7	97.6	97.7	97.8	1.0	2.7
	236 利胆剤	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	1.3	1.3
	239 その他の消化器官用薬	82.5	80.5	80.8	80.2	80.7	80.5	80.5	84.7	85.0	85.2	84.5	84.0	83.4	2.1	0.9
24	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	94.3	92.8	92.8	92.8	93.0	93.0	93.4	95.0	95.3	95.4	95.5	95.7	96.1	0.8	3.1
	25 泌尿生殖器官および肛門用薬	92.2	89.5	89.7	89.9	90.2	90.5	90.8	93.6	94.0	94.2	94.5	94.6	94.6	1.7	0.8
	259 その他の泌尿生殖器官および肛門用薬	91.1	88.1	88.3	88.6	88.9	89.3	89.6	92.7	93.2	93.4	93.7	93.8	93.8	1.5	0.3
26	外皮用薬	65.3	61.2	61.6	62.0	62.1	62.5	63.2	68.7	69.9	69.1	68.5	67.9	67.8	5.9	6.7
	264 鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	66.6	62.2	62.6	63.0	63.0	63.3	64.0	69.5	71.0	70.7	70.5	70.2	70.1	5.1	0.2
31	ビタミン剤	94.9	93.4	93.5	93.6	93.8	93.9	94.0	95.9	96.1	96.2	96.1	96.1	96.1	4.2	3.6
	311 ビタミンAおよびD剤	87.7	83.8	84.1	84.3	84.7	85.1	85.4	90.2	90.6	90.8	91.1	91.2	91.2	1.5	0.0
	313 ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	2.4	0.1
32	滋養強壮薬	82.3	81.3	82.0	82.4	82.6	82.1	82.1	84.4	83.7	82.8	81.5	81.1	81.4	0.7	4.1
	322 無機質製剤	78.8	77.2	77.8	78.5	79.0	78.6	78.7	81.4	80.5	79.5	78.0	77.5	77.9	0.6	0.2
	325 蛋白アミノ酸製剤	29.1	25.4	34.8	27.5	30.0	32.0	17.8	52.4	44.1	29.8	59.4	62.4	44.9	0.0	0.0
33	血液・体液用薬	96.8	95.6	95.7	95.7	95.8	95.8	95.9	97.6	98.0	98.1	97.4	97.6	97.7	9.1	5.4
	333 血液凝固阻止剤	99.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.7	99.1	99.3	4.2	0.9
	339 その他の血液・体液用薬	92.5	90.0	90.2	90.3	90.6	90.9	91.2	94.0	94.3	94.4	94.6	94.6	94.7	3.7	4.5
39	その他の代謝性医薬品	85.6	82.9	83.1	83.3	83.6	83.9	84.1	87.4	88.2	88.4	86.9	87.6	87.9	5.6	6.6
	394 痛風治療剤	92.6	90.1	90.3	90.4	90.6	90.9	91.1	94.2	94.5	94.6	94.9	94.9	94.9	2.0	0.0
	396 糖尿病用剤	88.8	86.8	87.0	87.1	87.3	87.6	87.8	91.0	91.6	92.2	87.9	89.3	90.1	1.8	0.0
	399 他に分類されない代謝性医薬品	81.2	77.5	78.0	78.1	78.6	78.8	79.3	83.4	84.4	84.3	83.6	83.8	84.0	1.6	4.9
42	腫瘍用薬	88.4	85.8	86.2	86.0	86.5	86.7	87.0	89.7	90.1	90.3	90.8	90.9	90.9	0.3	0.1
	422 代謝拮抗剤	92.3	89.6	90.0	90.3	90.6	90.7	91.2	93.5	94.0	94.3	94.5	94.7	95.1	0.1	0.0
	429 その他の腫瘍用薬	87.2	84.5	84.9	84.7	85.2	85.4	85.8	88.5	88.9	89.1	89.6	89.7	89.7	0.3	0.0
44	アレルギー用薬	88.3	84.3	84.4	84.5	84.6	84.9	85.4	90.7	91.2	91.2	91.3	91.3	91.1	6.2	0.2
	449 その他アレルギー用薬	88.2	84.2	84.3	84.4	84.5	84.8	85.3	90.7	91.1	91.1	91.2	91.2	91.1	6.1	0.0
52	漢方製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0
61	抗生物質製剤	72.0	70.6	70.5	69.8	68.2	66.9	67.4	70.2	78.0	76.0	73.3	75.8	76.1	0.2	1.2
	613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	80.6	82.0	81.8	80.7	78.1	76.9	77.2	78.8	81.8	82.8	81.3	82.6	81.3	0.1	0.0
	614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	77.1	77.8	77.2	78.1	78.1	77.9	77.9	80.6	79.0	75.3	71.9	74.6	75.9	0.1	0.4
62	化学療法剤	71.0	64.9	65.7	65.7	66.2	66.6	66.7	71.0	76.2	76.3	76.6	76.7	76.4	0.4	0.4
	624 合成抗菌剤	75.0	72.8	73.4	73.8	73.9	74.1	74.1	75.9	75.5	75.1	75.8	77.1	78.3	0.1	0.0
	625 抗ウイルス剤	81.3	75.5	78.5	78.9	79.1	79.9	80.0	86.1	85.2	79.8	81.3	86.3	87.2	0.1	0.1

注1) 構成割合①は、新指標の分母である「後発医薬品のある先発医薬品の数量」＋「後発医薬品の数量」について、各薬効分類の令和6年度中の医薬品数量が占める割合を示している。したがって、「後発医薬品のない先発医薬品」や「その他の品目」は含まれていない。

注2) 構成割合②は、「先発医薬品」、「後発医薬品」及び「その他の品目」全てを含んだ全医薬品における、令和6年度中の構成割合（数量ベース）を示している。

注3) 「その他の品目」は、厚生労働省ホームページ「薬価基準収載品目リスト及び後発医薬品に関する情報について」中の「5. その他（各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報）」において、「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」が☆、★又は空欄となっている医薬品を示す。

注4) 表示していない項目（薬効）があるので、構成割合を足しあげても総数と一致しない。

注5) 全ての剤形を含んでいる。

（参考）分類別構成割合（数量ベース）（令和6年度）

（単位：％）

	構成割合
後発医薬品のない先発医薬品	14.8
後発医薬品のある先発医薬品	6.9
後発医薬品	52.8
その他の品目	25.4
計	100.0

17. 後発医薬品割合の市町村別状況

1. 後発医薬品割合の都道府県別分布状況

各都道府県における、市町村別後発医薬品割合（数量ベース、新指標）の最小値、中央値、最大値等を箱ひげ図により示している。

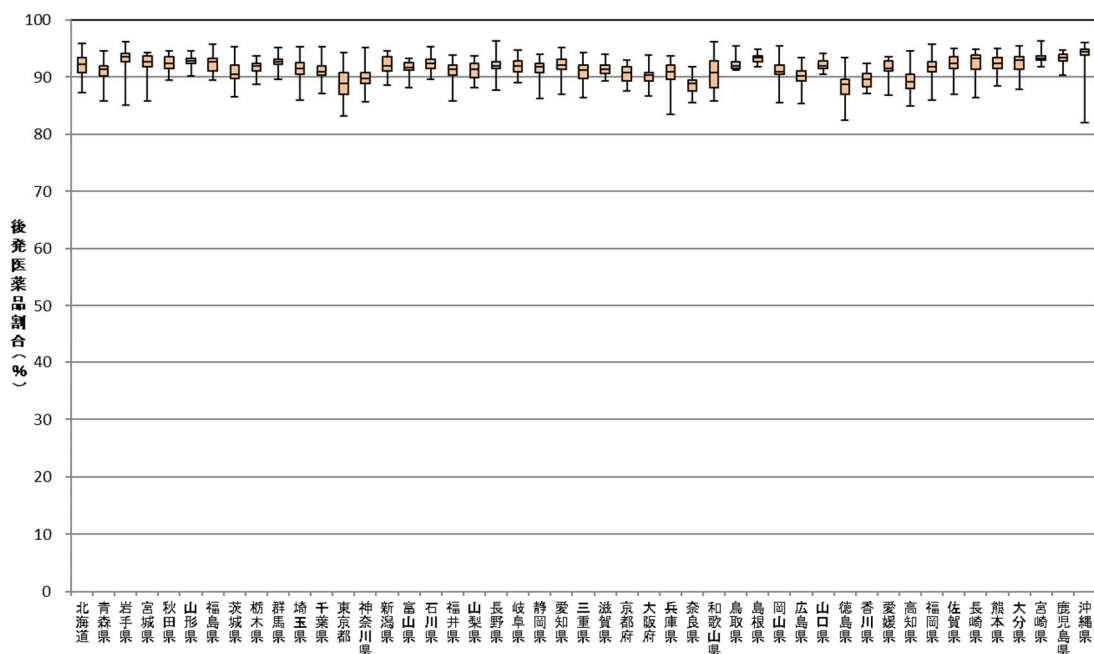
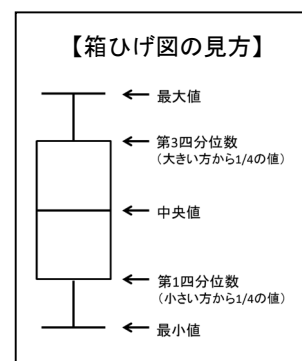


図1 各都道府県における市町村別後発医薬品割合（数量ベース、新指標）

- (注1) 該当地域内に所在する薬局のデータにより集計している。(令和7年3月調剤分)
- (注2) 各市町村において、保険請求のあった薬局が3軒以下の地域は除外している。
- (注3) 長方形の下側の辺は第1四分位数、上側の辺は第3四分位数、中央の線は中央値、ひげの両端が最大値、最小値である。



この資料に関する詳細は、厚生労働省のホームページに掲載しています。

掲載場所 (URL) <https://www.mhlw.go.jp/topics/medias/year/24/gaiyou.html>

2. 後発医薬品割合の特に高い市町村

表 17 市町村別後発医薬品割合（数量ベース、新指標）（上位 20 位）

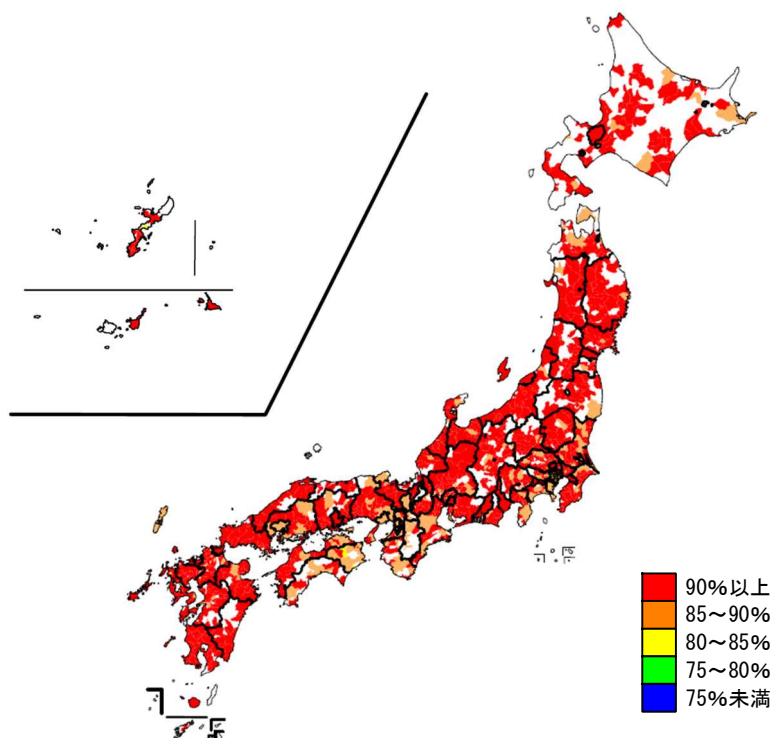
順位	都道府県	市町村名	割合(%)	順位	都道府県	市町村名	割合(%)
1	長野	キソダケンヤマト 木曽郡木曽町	96.4	11	福岡	チクシヨウケンヨシミマチ 築上郡吉富町	95.8
2	宮崎	ユウケンシントミチヨウ 児湯郡新富町	96.3	12	沖縄	シマシリケンヤエセチヨウ 島尻郡八重瀬町	95.8
3	和歌山	アリダケンユアサチヨウ 有田郡湯浅町	96.2	13	福島	イワセケンカガミイシマチ 岩瀬郡鏡石町	95.8
4	岩手	クノハケンカルマイマチ 九戸郡軽米町	96.1	14	北海道	スナカワシ 砂川市	95.7
5	沖縄	ナンショウシ 南城市	96.1	15	鳥取	トウハケンユリハマチヨウ 東伯郡湯梨浜町	95.5
6	長野	シモイナケンカモリマチ 下伊那郡高森町	95.9	16	大分	ツクスシ 津久見市	95.5
7	沖縄	ナカミケンナカゲスケル 中頭郡中城村	95.9	17	島根	カノアシケンヨシカチヨウ 鹿足郡吉賀町	95.4
8	沖縄	ケニガミケンモトブチヨウ 国頭郡本部町	95.9	18	茨城	ユウケンヤチヨマチ 結城郡八千代町	95.4
9	岩手	グジン 久慈市	95.9	19	大分	タケタシ 竹田市	95.3
10	北海道	ヒヤマケンエサシチヨウ 檜山郡江差町	95.9	20	埼玉	チチブケンナカトロマチ 秩父郡長瀬町	95.3

（注 1）該当地域内に所在する薬局のデータにより集計している。（令和 7 年 3 月調剤分）

（注 2）各市町村において、保険請求のあった薬局が 3 軒以下の地域は除外している。

3. 市町村別後発医薬品割合マップ

図 2 市町村別後発医薬品割合マップ（数量ベース、新指標）



（注 1）該当地域内に所在する薬局のデータにより集計している。（令和 7 年 3 月調剤分）

（注 2）集計月において保険請求のあった薬局数が 3 軒以下の市町村は空白にしている。